

The University of Tokyo, 1998

# 東京大学の概要

平成10年度



### 学年歴(平成10年度)

平成10年4月	1日(水)	学年始め
		春季休業(~7日)
	13日(月)	入学式(日本武道館)
7月	11日(土)	夏季休業(教養学部を除く)(~9月10日)
	31日(金)	夏季休業(教養学部)(~8月31日)
12月	25日(金)	冬季休業(~1月7日)
平成11年3月	26日(金)	卒業式(大講堂)
	29日(月)	学位記授与式(大講堂)
	31日(水)	学年終り

### 【東京大学広報センター】

東京大学の情報発信専用の施設として、東京大学と一般社会(国民)とのコミュニケーションを深め、より広範な情報交流を行うことにより、高等教育、学術研究等に対する一層の理解と協力を得ることを目的として、平成7年9月21日に龍岡門横にオープンした。なお、情報提供の概要としては、次のコーナーが準備されている。

<1階コーナー>  
視聴覚コーナー  
情報検索コーナー

<2階コーナー>  
研究情報コーナー  
大学情報コーナー

## 目 次

総 長	
挨拶	4
歴代総長	5
沿 革	
沿革	6
沿革略図	8
組 織	
役職員	10
機構図	12
学部 学科・学科目数等	14
大学院研究科 専攻・講座数	15
附置研究所	16
学内共同教育研究施設・全国共同利用施設	18
教職員数	19
入学・在籍・卒業後の状況等	
学生・研究生・聴講生数	20
学部学生の入学状況	22
大学院学生の入学状況	23
入学者選抜方法等の概要	24
大学院入学者選抜方法の概要	25
学部卒業生数	26
大学院修了者数	26
論文提出による博士学位取得者数	27
学部卒業生の卒業後の状況	28
大学院修了者の修了後の状況	29
大学院における学生の交流状況	30
附属学校の入学定員・在学者数	32
国際交流	
国際交流協定締結状況Ⅰ～Ⅲ	33
外国へ留学している学生数	36
外国人留学生数	37
研究者交流状況（国別派遣・受入数）	38
国際交流会館	39
発展途上国との学術交流・協力	40
研究体制	
研究員等の受入状況	41
寄付講座・寄付研究部門設置状況	42
国有特許保有件数	43
附属病院診療科等	44
部局別蔵書数	45
財政	
平成9年度支出総額	46
科学研究費補助金	47
外部資金	47
キャンパス	
施設等所在地及び土地・建物面積	48
講堂等施設・学生関係施設等	51
施設分布図	52
本郷・駒場キャンパス建物配置図	54
キャンパス計画の概要	56
本学への経路	57



東京大学の全貌を簡潔に紹介するのは、至難の技であります。だが、しばしばいわれているように、組織としての巨大さがそれをさまたげているわけではありません。

たしかに10の学部、12の大学院研究科、11の附置研究所からなり、その附属施設が北海道から奄美大島まで散在している東京大学は、日本の国立大学としては最大の規模を誇るものです。留学生を加えれば26,348人も学生を受け入れ、7,700人を超える教職員を擁している点においても、それは確かな事実であります。けれども、東京大学の全貌を提示するのが厄介なのは、こうした規模の大きさによるものではありません。問題は、東大と略称されているこの大学をめぐる社会的なイメージの、ほとんど「神話」とも呼びうる過剰な流通ぶりにあります。語る主体であることより、語られる対象となることの方が遥かに多い大学としての東大。あたかもその「神話性」が東京大学の定義であるかのように、事態が進行してしまうのです。

いたるところで交換されている東大のイメージは、好意的なものから無償の悪意がこめられたものまでさまざまあります。その毀誉褒貶の激しさがかえって東京大学の特権性をきわだたせることにもなるのですが、そうしたイメージのほとんどは、大学のほんの一部の表情を誇大に増幅させたものにすぎません。にもかかわらず、そうしたイメージには、虚構ならではの説得力がそなわっております。もちろん、東京大学をめぐる客観的な情報は、広報委員会の手でそのつど律義に発信されております。しかし、それが社会に伝播されるイメージはごくつましい輪郭におさまリ、すでにかたちづくられている「神話」なイメージの現実感にはとうてい拮抗しえません。東京大学が公開する情報よりも、東大のイメージばかりがあたりに繁茂してしまうのはそうした理由によります。

昨年で創立百二十周年を迎えた東京大学は、日本で最も古い国立大学であります。その伝統ある大学が、あたりに行きかう東大の「神話」なイメージをあえて修正してこなかったのは事実かもしれません。日本を代表する優れた大学だという揺るぎない自覚から、それを微笑とともにやりすごすのが伝統となっていたことも確かであります。しかし、社会に流通している虚構のイメージが大学の発信する現実の情報をたえず凌駕しているのは、社会的にみて健康な事態ではありません。1990年代に入ってから、東京大学が「白書」(『東京大学 現状と課題』)の刊行に踏み切ったのは、大学の意志として、それを多少なりとも是正したかったからであります。現在では、それぞれの学部や研究所で外部評価や自己点検をさかんに行っており、そのほとんどが掛けにされております。ここにおとどけするのは、それらにもりこまれていた主要な情報をごく簡潔に要約したものにほかなりません。

この『東京大学の概要』に、誇大な野心は秘められておりません。私が願っているのは、ここに読まれる図表や数字や略式の記述から、日本で最も古くかつ最も新しい東京大学というイメージが、多少なりともあたりに行きわたることにつきております。実際、東京大学は、知的な伝統と知的な革新性がたえず創造的に共存しあう空間なのであり、今後もその方向で発展しつづけるでしょう。

最後に、今年になってからこの大学に起こった喜ばしい変化について触れさせていただきます。それは、新領域創成科学研究科の新たな設置にほかなりません。学融合を目指すこの文理横断型の教育研究組織は、千葉県柏市に建設中のキャンパスへの移転が予定されておりますが、そこでは、アカデミック・プランにとどまらず、アカデミック・マネジメントの領域においても新たな実験が行われることになるでしょう。また、柏への移転が決まっている複数の研究所の建物の一部も、近く竣工の運びとなります。既存の本郷、駒場に加え、柏をも活動の中心に据える東京大学キャンパスの「三極構造」は、二十一世紀における日本の学術の発展に有意義な変化を導入するものと確信しております。

東京大学総長

蓮實重彦

名称	就任年月日	氏名
	法理文3学部総理 明10.4 加藤弘之	医学部総理 明10.4 池田謙齋
東京大学	総理 明14.7 〳 19.1 (事務取扱)	加外 藤山 弘正 之一
	総長 〳 19.3 (事務取扱)	外渡 山邊 正洪 一基之
帝国大学	〳 19.3 〳 23.5 〳 26.3 〳 30.11 〳 31.5 〳 34.6 〳 38.12 (兼)	加濱 尾山 正大 新一 外菊 山池 大健 次 龍郎 山松 濱川 井 健直 吉新 大元 8 (事務取扱) 櫻井 川 錠健 次 二郎
東京帝国大学	〳 2.5 〳 9.9 昭3.12 〳 9.12 〳 13.11 (事務取扱) 〳 13.12 〳 18.2 (事務取扱) 〳 18.3 〳 20.12 〳 26.12 〳 32.12 〳 38.12 〳 43.11 (事務取扱) 〳 44.4 〳 48.4	古小 野塚 喜又 直次 長佐 與藤 寛 次 郎 平寺 賀澤 寛祥 一三 内南 内原 忠誠 繁雄 矢茅 大 河 内 誠一 司 大加 加 藤 一 男 加林 向 藤 一 郎 向平 坊野 健 太郎 森有 馬川 龍 隆一 吉蓮 川實 弘重 巨人之彦
東京大学	〳 5.4 〳 9.4	

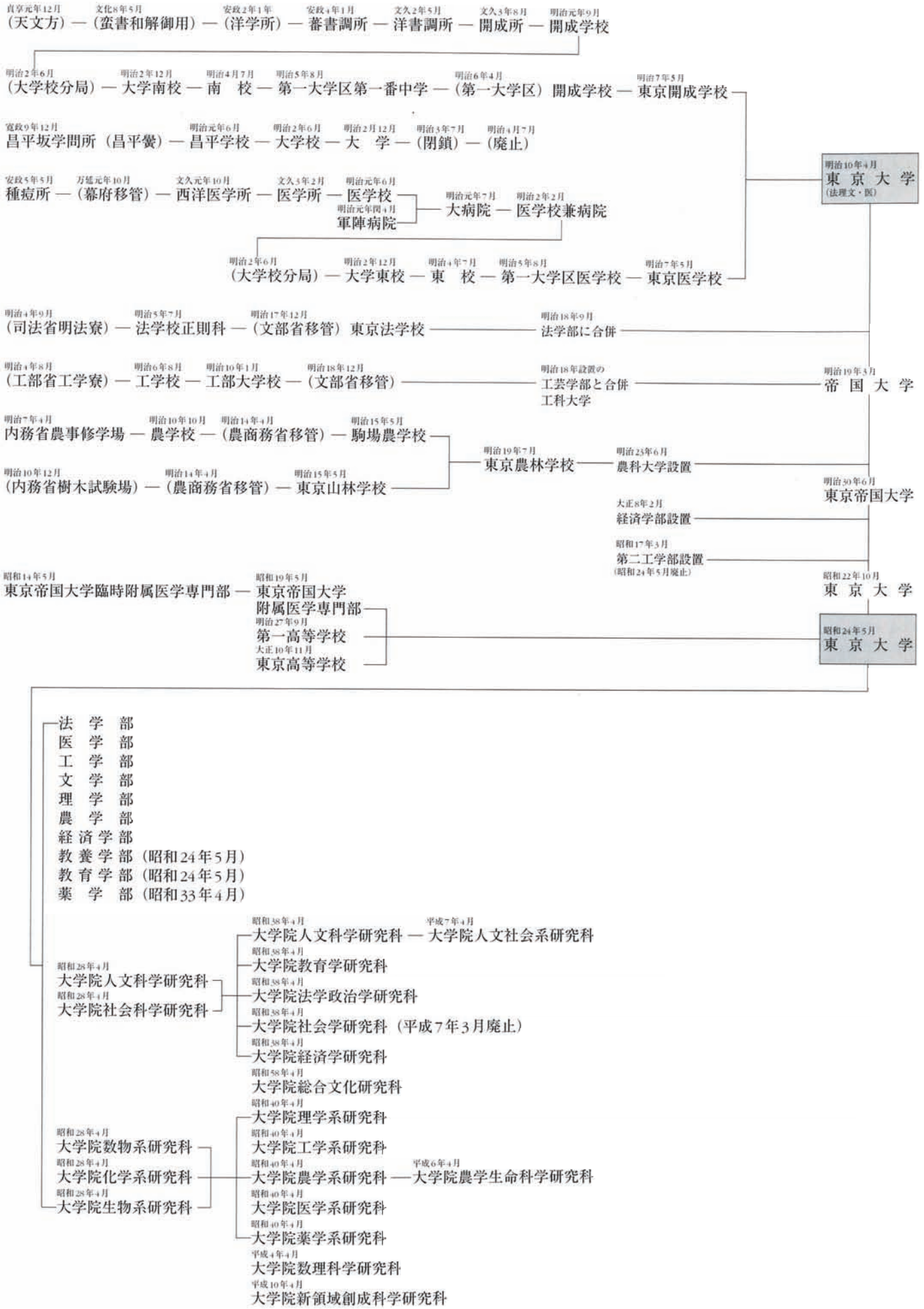
東京大学前史(明治元年~同10年)

名称・就任年月日・氏名	名称・就任年月日・氏名
開成学校	医学校
頭 取	頭 取
明元.9 柳川春三	明元.6 前田信輔
〳元.9 川勝近江	〳元.10 緒方惟良
〳元.12 内田恒次郎	〳2.1 石神良策
大学南校	大学東校
南校	大学
〳2.7 大丞 加藤弘之	〳3. 相良知安
〳2.9 町田久成	〳4. 岩佐藤尚中
第一大学区	東校
第一番中学	第一大学区
校長(学長)	校長(学長)
〳5.2 辻新次	〳5.8 相良知安
〳5.10 柳本直太郎	〳5.9 長谷川知安
開成学校	〳6.6 相良知安
〳6.5 伴正順	
〳6.12 山義成	
東京開成学校	東京医学校
綜理	〳7.9 長與專齋
〳10.2 加藤弘之	〳10.1 池田謙齋

	年 月	事 項		
明治	10. 4.12 (1877)	東京大学創設（東京開成学校と東京医学校を合併、旧東京開成学校を改組し法・理・文の3学部、旧東京医学校を改組し医学部を設置、東京大学予備門を附属）		
	11. 12	文部省、東京大学に学位（学士号）の授与権を与える		
	12. 4	東京大学の授与する学士号を法学士・理学士・文学士・医学士・製薬士とする		
	13. 8	法理文の三学部に学士研究科を設置（大学院の前身）		
	14. 6	東京大学職制を制定（東京大学に総理を置き、4学部と予備門を統括）		
	14. 8	諮詢会を設置（評議会・学部教授会の前身）		
	17. 8	本部事務室及び法学部・文学部を神田錦町から本郷に移転		
	17. 10	東京大学副総理を置く		
	18. 9	理学部を神田錦町から本郷に移転		
	19. 3	帝国大学令公布 工科大学校を統合して帝国大学に改組（法・医・工・文・理の5分科大学及び大学院を設置）		
	19. 3	大学院規程を制定（攻究期間2年以内）		
	19. 4	分科大学諸学科の課程を制定（法・工・文・理は修業年限3年、医は4年）		
	20. 5	学位令公布（学位は博士・大博士とし、授与権者を文部大臣とする）		
	20. 7	分科大学卒業生に授与する学士号は称号とし、法学士・医学士・薬学士・工学士・文学士・理学士とする		
	21. 5	初めて博士号を授与		
	23. 6	農科大学設置		
	26. 8	帝国大学令中改正（評議会の条項改正、講座制創設、各分科大学に教授会設置）		
	30. 6	帝国大学を東京帝国大学と改称		
	大正	5. 4 (1916)	伝染病研究所を設置	
		8. 2	帝国大学令改正（分科大学を廃し学部を置く） 本学に法・医・工・文・理・農の各学部のほか経済学部を新設	
		9. 7	学位令改正（大学が授与権、博士は論文提出のみとする）	
		10. 3	本学学位規則を制定（法学・医学・薬学・工学・文学・理学・農学・経済学の各博士）	
		10. 4	学年を4月1日から翌年3月31日までとする	
		10. 7	航空研究所を設置	
		10. 11	東京天文台を設置	
		14. 7	大講堂落成	
		14. 11	地震研究所を設置	
		15. 8	本郷区本富士町の前田侯爵邸敷地約42,000㎡を所有（農学部敷地と土地交換）	
		昭和	10. 7 (1935)	農学部本郷向ヶ岡弥生町に移転（第一高等学校と敷地交換）
			10. 11	外国人の学部入学に関する規程を設ける
14. 5			臨時附属医学専門部を設置	
16. 10			大学・学部等の修業年限の臨時短縮に関する勅令公布	
16. 11			東洋文化研究所を設置	
17. 3	第二工学部を設置			
19. 1	南方自然科学研究所を設置			
20. 1	放射線化学研究所を設置			
20. 6	帝国大学処務規程制定（事務局、学生部を設置）			
21. 3	理工学研究所を設置（航空研究所を改組）			
21. 8	社会科学研究所を設置			
22. 3	教育基本法、学校教育法公布（大学令等廃止）			
22. 10	東京帝国大学を東京大学と改称（帝国大学令等を改正）			
24. 5	第二工学部学生募集を停止			
24. 5	国立学校設置法公布 新制東京大学創設（教養学部・教育学部が新設され、法・医・工・文・理・農・経済・教養・教育の9学部設置）、新聞研究所・生産技術研究所を新設			
24. 10	学部通則一部改正（修業年限4年、前期2年は教養学部、後期2年は各学部において教育、医学部医学科は修業年限を4年）			
25. 3	史料編纂所、文学部附属から本学附置研究所となる			
26. 4	教育学部附属中学校・高等学校を設置（東京高等学校を廃止）			
28. 3	大学院学則（新制）を制定 東京大学大学院設置（人文科学・社会科学・数物系・化学系・生物系の5研究科を設置）			
28. 4	新制大学院発足（学位規則公布） （新制度の学位は博士・修士の2種）			
28. 8	応用微生物研究所、宇宙線観測所を設置			
29. 9	「国立大学の講座に関する省令」を制定			
30. 7	原子核研究所を設置			

年 月	事 項
昭和 31. 10	大学設置基準制定
32. 4	物性研究所を設置
32. 4	東京大学学位規則を制定
33. 4	薬学部を設置
33. 4	航空研究所を設置（理工学研究所を廃止）
34. 4	事務局に部制を実施
35. 5	東京大学事務局組織規程を制定
35. 12	事務局営繕課を改組し施設部を設置
37. 3	生産技術研究所六本木に移転
37. 4	海洋研究所を設置
38. 4	大学院の人文科学・社会科学の2研究科を改組し、人文科学・教育学・法学政治学・社会学・経済学の5研究科を設置
39. 2	東京大学名誉教授称号授与規則を制定
39. 4	宇宙航空研究所を設置（航空研究所を廃止）
40. 4	大学院の生物系・数物系・化学系の3研究科を改組し、理学系・医学系・薬学系・工学系・農学系の5研究科を設置
41. 4	総合研究資料館、大型計算機センター、保健管理センターを設置
42. 6	医科学研究所を設置（伝染病研究所を廃止）
42. 6	低温センターを設置
43. 1	医学部学生研修医問題でストライキ実施（東大紛争の発端）
43. 3	紛争のため大講堂での統一卒業式中止
45. 4	アイソトープ総合センターを設置
47. 5	原子力研究総合センター・教育用計算機センターを設置
50. 4	環境安全センターを設置
51. 5	宇宙線観測所を宇宙線研究所と改称
52. 4	創立百年記念式典を挙行
54. 9	龍岡門近傍に本部庁舎が完成し、竣工式を挙行
56. 4	宇宙航空研究所を廃止（大学共同利用機関、宇宙科学研究所へ転換）
58. 4	大学院総合文化研究科を設置
58. 4	文献情報センターを設置（情報図書館学研究センターの転換）
58. 4	遺伝子実験施設を設置
60. 4	留学生教育センターを設置
61. 4	文献情報センターを廃止（大学共同利用機関、学術情報センターへ転換）
61. 7	山上会館が竣工
62. 5	先端科学技術研究センターを設置
63. 6	東京天文台を廃止（大学共同利用機関、国立天文台へ転換）
平成 元 1 (1989)	御殿下記念館が竣工
2. 6	留学生センターを設置（留学生教育センターの転換）
3. 3	大講堂での卒業式を再開
3. 4	気候システム研究センターを設置
3. 4	大学院の重点化開始
4. 4	大学院数理学研究科を設置
4. 4	人工物工学研究センターを設置
4. 4	新聞研究所を社会情報研究所に改組
5. 4	副学長を設置
5. 4	環境安全センターを環境安全研究センターに改組
5. 4	応用微生物研究所を分子細胞生物学研究所に改組
5. 4	生物生産工学研究センターを設置
6. 4	農学系研究科を農学生命科学研究科に改称
6. 6	素粒子物理国際研究センターを設置
6. 6	地震研究所を全国共同利用研究所に改組
7. 4	人文科学研究科を人文社会系研究科に名称変更・改組し、社会学研究科を廃止
7. 4	アジア生物資源環境研究センターを設置
8. 5	総合研究資料館を総合研究博物館に改組
8. 5	大学総合教育研究センターを設置
8. 5	国際・産学共同研究センターを設置
8. 5	大規模集積システム設計教育研究センターを設置
8. 5	事務局・学生部を一元化（研究協力部設置、庶務部を総務部に改称）
9. 3	原子核研究所を廃止（大学共同利用機関、高エネルギー加速器研究機構へ転換）
9. 4	大学院の重点化完了
10. 4	大学院新領域創成科学研究科を設置
10. 4	駒場オープンラボラトリーを設置
10. 4	空間情報科学研究センターを設置

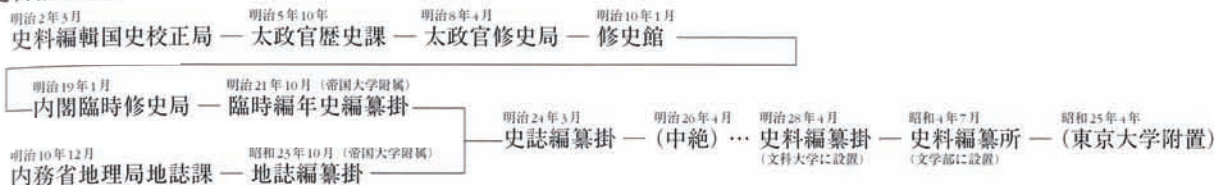
学部・大学院沿革





各研究所等沿革

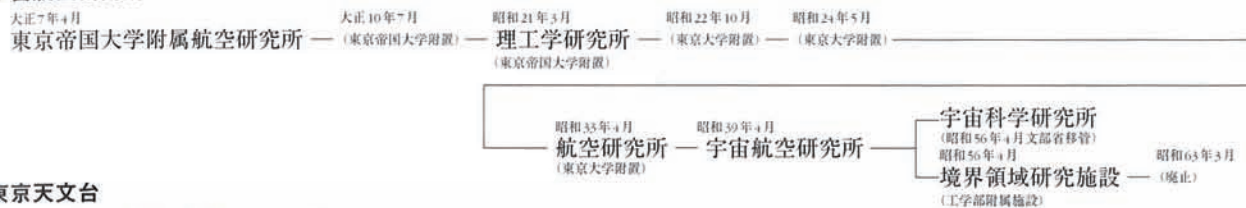
史料編さん所



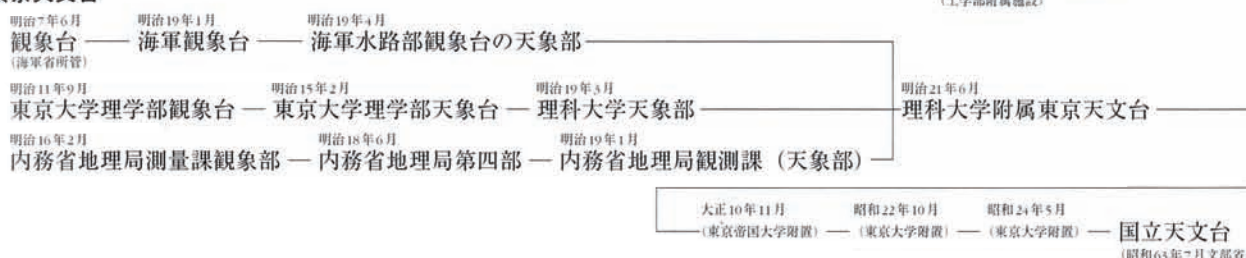
医科学研究所



宇宙航空研究所



東京天文台



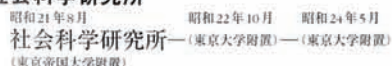
地震研究所



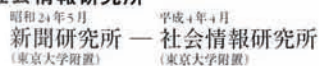
東洋文化研究所



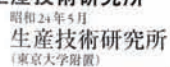
社会科学研究所



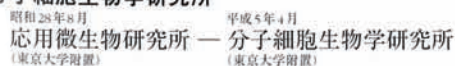
社会情報研究所



生産技術研究所



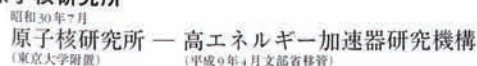
分子細胞生物学研究所



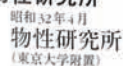
宇宙線研究所



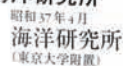
原子核研究所



物性研究所



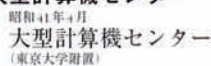
海洋研究所



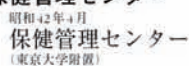
総合研究博物館



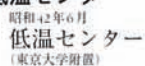
大型計算機センター



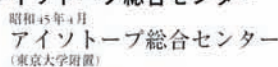
健康管理センター



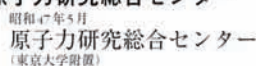
低温センター



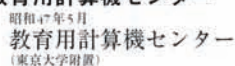
アイソトープ総合センター



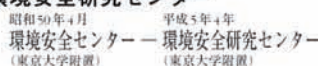
原子力研究総合センター



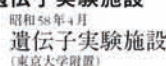
教育用計算機センター



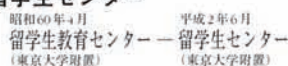
環境安全研究センター



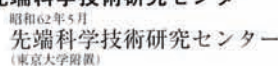
遺伝子実験施設



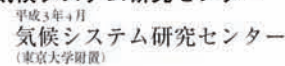
留学生センター



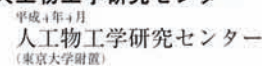
先端科学技術研究センター



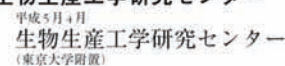
気候システム研究センター



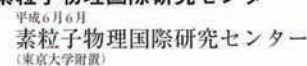
人工物工学研究センター



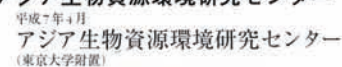
生物生産工学研究センター



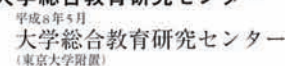
素粒子物理国際研究センター



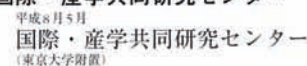
アジア生物資源環境研究センター



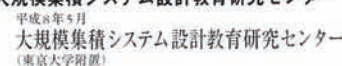
大学総合教育研究センター



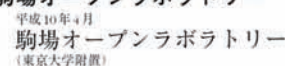
国際・産学共同研究センター



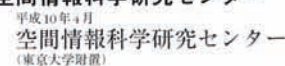
大規模集積システム設計教育研究センター



駒場オープンラボラトリー



空間情報科学研究センター



総長	蓮 實 重 彦
総長室	
副学長	小 林 俊 一
副学長	青 柳 正 規
<b>事務局</b>	
事務局長	
企画調整官	中 西 釦 治 記
総務部	中 高 橋 誠
総務部長	中 村 好 一
総務課長	山 口 清 次 郎
人事課長	山 下 馨 博
学務課長	富 田 靖 博
経理部	
経理部長	谷 口 辰 男
主計課長	田 添 美 樹 夫
経理課長	加 藤 泰 久 彦
契約課長	高 山 保 一 二 三
管財課長	小 泉 林 一 幸
情報処理課長	谷 弘 幸
施設部	
施設部長	上 村 保 人 寛
企画課長	塩 野 保 幸 一
整備計画課長	新 高 橋 俊 樹 啓 裕
建築課長	岡 田 康 裕
機械設備課長	
電気・通信設備課長	
学生部	
学生部長	大 内 剛 弘
学生課長	飯 塚 素 直
厚生課長	中 村 直 雄
入試課長	日 野 静 雄
研究協力部	
研究協力部長	金 田 正 男 一 憲 博
研究協力課長	丸 山 謙 義 和
国際交流課長	高 林 義 和
留学生課長	酒 井 和 博
<b>附属図書館</b>	
図書館長	六 本 佳 平
事務部長	雨 森 弘 行
総務課長	笹 川 郁 夫 三 三
情報管理課長	伊 藤 祐 三 三
情報サービス課長	藤 川 俊 三 三
<b>学部・大学院・同附属施設</b>	
<b>大学院法学政治学研究科・法学部</b>	
法学政治学研究科長・法学部長	佐々木 毅
比較法政国際センター長	〃
外国法文献センター長	〃
近代日本法政史料センター長	〃
法学部・法学政治学研究科事務長	大 川 勉
<b>大学院医学系研究科・医学部</b>	
医学系研究科長・医学部長	石 川 隆 俊 彦
看護学校長	中 原 一 雄 二 紹
助産婦学校長	武 谷 口 雄 維 仁
動物実験施設長	洪 谷 仁 司
医学部・医学系研究科事務長	石 金 澤 一 郎
附属病院長	柳 下 茂 一
事務部長	小 室 慎 一
総務課長	米 谷 光 曉 美
管理課長	永 井 義 敏 郎
医事課長	附 属 病 院 分 院 長
附属病院分院長	事 務 長
事務長	廣 重 武 文

<b>大学院工学系研究科・工学部</b>	
工学系研究科長・工学部長	中 島 尚 正
原子力工学研究施設長	〃
総合試験所長	〃
工学部・工学系研究科事務部長	柚 原 義 久
総務課長	大 日 方 鐵 恒 久 夫
経理課長	柳 橋 井 金 寿
教務課長	石 飯 野 一
総合試験所事務長	
<b>大学院人文社会系研究科・文学部</b>	
人文社会系研究科長・文学部長	樺 山 紘 一
文化交流研究施設長	〃
北海文化研究常呂実習施設長	〃
文学部・人文社会系研究科事務長	飯 塚 正 人
<b>大学院理学系研究科・理学部</b>	
理学系研究科長・理学部長	壽 榮 松 宏 仁
原子核科学研究センター長	石 原 正 泰 昭
臨海実験所長	森 澤 正 敏 昭
植物園長	長 田 敏 俊 行 明 治 明
スペクトル化学研究センター長	太 野 津 義 義 明
地殻化学実験施設長	天 文 学 教 育 研 究 セ ン タ ー 長
天文学教育研究センター長	理 学 部 ・ 理 学 系 研 究 科 事 務 長
理学部・理学系研究科事務長	
<b>大学院農学生命科学研究科・農学部</b>	
農学生命科学研究科長・農学部長	小 林 正 彦
農場長	石 井 龍 一
演習林長	八 木 久 義 雄
牧場長	高 橋 迪 憲 一 郎
家畜病院長	小 野 野 谷 伸 宏 誠
水産実験所長	伏 秋 田 重 千 明 喜 司
緑地植物実験所長	泉 田 澤 千 宜 榮 長 五 郎
農学部・農学生命科学研究科事務長	
農場事務長	
演習林事務長	
牧場事務長	
<b>大学院経済学研究科・経済学部</b>	
経済学研究科長・経済学部長	宮 島 洋 義 志
日本経済国際共同研究センター長	堀 内 昭 勝
経済学部・経済学研究科事務長	千 葉 勝 志
<b>大学院総合文化研究科・教養学部</b>	
総合文化研究科長・教養学部長	大 森 彌
アメリカ研究資料センター長	〃
教養学部等事務部長	中 村 龍 雄 夫 明 一 稔
総務課長	中 渡 真 渡 西 野 沢
経理課長	渡 取 邊 信 顯
教務課長	野 沢 一 稔
学生課長	
図書課長	
<b>大学院教育学研究科・教育学部</b>	
教育学研究科長・教育学部長	佐 伯 胖 夫 人
学校臨床総合教育研究センター長	近 藤 邦 正
中学校長	小 川 正 人
高等学校長	〃
教育学部・教育学研究科事務長	津 脇 功
<b>大学院薬学系研究科・薬学部</b>	
薬学系研究科長・薬学部長	井 上 圭 三
薬用植物園長	〃
薬学部・薬学系研究科事務長	石 渡 孝 義
<b>大学院数理学研究科</b>	
数理学研究科長	岡 本 和 夫
<b>大学院新領域創成科学研究科</b>	
新領域創成科学研究科長事務取扱	蓮 實 重 彦
<b>附置研究所・同附属施設</b>	
<b>医科学研究所</b>	
医科学研究所長	新 井 賢 一

実験動物研究施設長  
 奄美病害動物研究施設長  
 微生物株保存施設長  
 遺伝子解析施設長  
 ヒトゲノム解析センター長  
 ヒト疾患モデル研究センター長  
 病院長  
 事務部長  
 管理課長  
 経理課長

地震研究所

地震研究所長  
 地震予知研究推進センター長  
 地震地殻変動観測センター長  
 地震予知情報センター長  
 火山噴火予知研究推進センター長  
 海半球観測研究センター長  
 ハヶ岳地球電磁気観測所長  
 江ノ島津波観測所長  
 事務長

東洋文化研究所

東洋文化研究所長  
 東洋学文献センター長  
 事務長

社会科学研究所

社会科学研究所長  
 日本社会研究情報センター長  
 事務長

社会情報研究所

社会情報研究所長  
 情報メディア研究資料センター長  
 事務長

生産技術研究所

生産技術研究所長  
 千葉実験所長  
 計測技術開発センター長  
 国際災害軽減工学研究センター長  
 概念情報工学研究センター長  
 材料界面マイクロ工学研究センター長  
 事務部長  
 総務課長  
 経理課長

史料編さん所

史料編さん所長  
 画像史料解析センター長  
 事務長

分子細胞生物学研究所

分子細胞生物学研究所長  
 細胞・機能高分子総合センター長  
 事務長

宇宙線研究所

宇宙線研究所長  
 乗鞍観測所長  
 明野観測所長  
 神岡宇宙素粒子研究施設長  
 事務長

物性研究所

物性研究所長  
 軌道放射物性研究施設長  
 中性子散乱研究施設長  
 物質設計評価施設長  
 事務部長  
 総務課長  
 経理課長

海洋研究所

海洋研究所長

勝木元也  
 小島元明  
 金ヶ崎士朗  
 齋藤祐泉  
 中村祐輔  
 勝木元也  
 浅野茂隆  
 高橋了  
 三星一充

藤井敏嗣  
 大井康譽  
 金沢敏彦  
 菊地正幸  
 渡辺秀文  
 深尾良夫  
 歌田久司  
 都司嘉宣  
 菅沼一

原洋之介

小林邦男

廣渡清吾

鈴木利次

濱田純一

増田祐司

坂内正夫

虫明功

渡邊正

須藤研優

喜連川優一

工藤徹一

井手ノ上正己

佐藤國雄

田中恵庫

黒田日出男

宮地正人

柿沼肇

鈴木紘一

杉山純多

高橋忠世

戸塚洋二

戸塚洋二

研究船淡青丸船長  
 研究船白鳳丸船長  
 大植臨海研究センター長  
 海洋科学国際共同研究センター長  
 事務部長  
 総務課長  
 経理課長

学内共同教育研究施設等

総合研究博物館長  
 低温センター長  
 アイソトープ総合センター長  
 原子力研究総合センター長  
 事務長  
 教育用計算機センター長  
 環境安全研究センター長  
 遺伝子実験施設長  
 留学生センター長  
 先端科学技術研究センター長  
 事務長  
 人工物工学研究センター長  
 生物生産工学研究センター長  
 アジア生物資源環境研究センター長  
 大学総合教育研究センター長  
 国際・産学共同研究センター長  
 駒場オープンラボラトリー長  
 空間情報科学研究センター長  
 保健管理センター所長  
 インテリジェント・モデリング・ラボラトリー長

全国共同利用施設

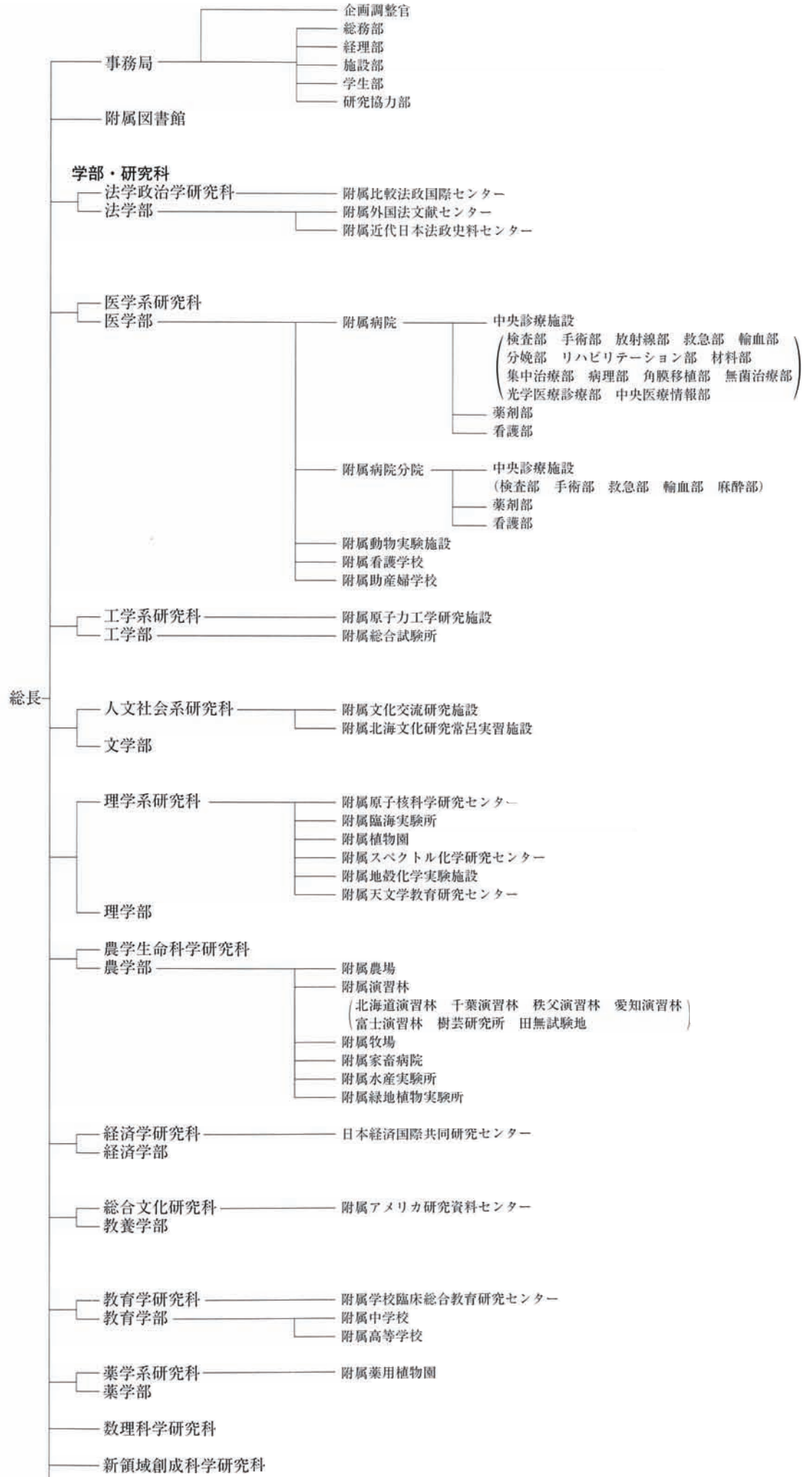
大型計算機センター長  
 事務長  
 気候システム研究センター長  
 素粒子物理国際研究センター長  
 大規模集積システム設計教育研究センター長

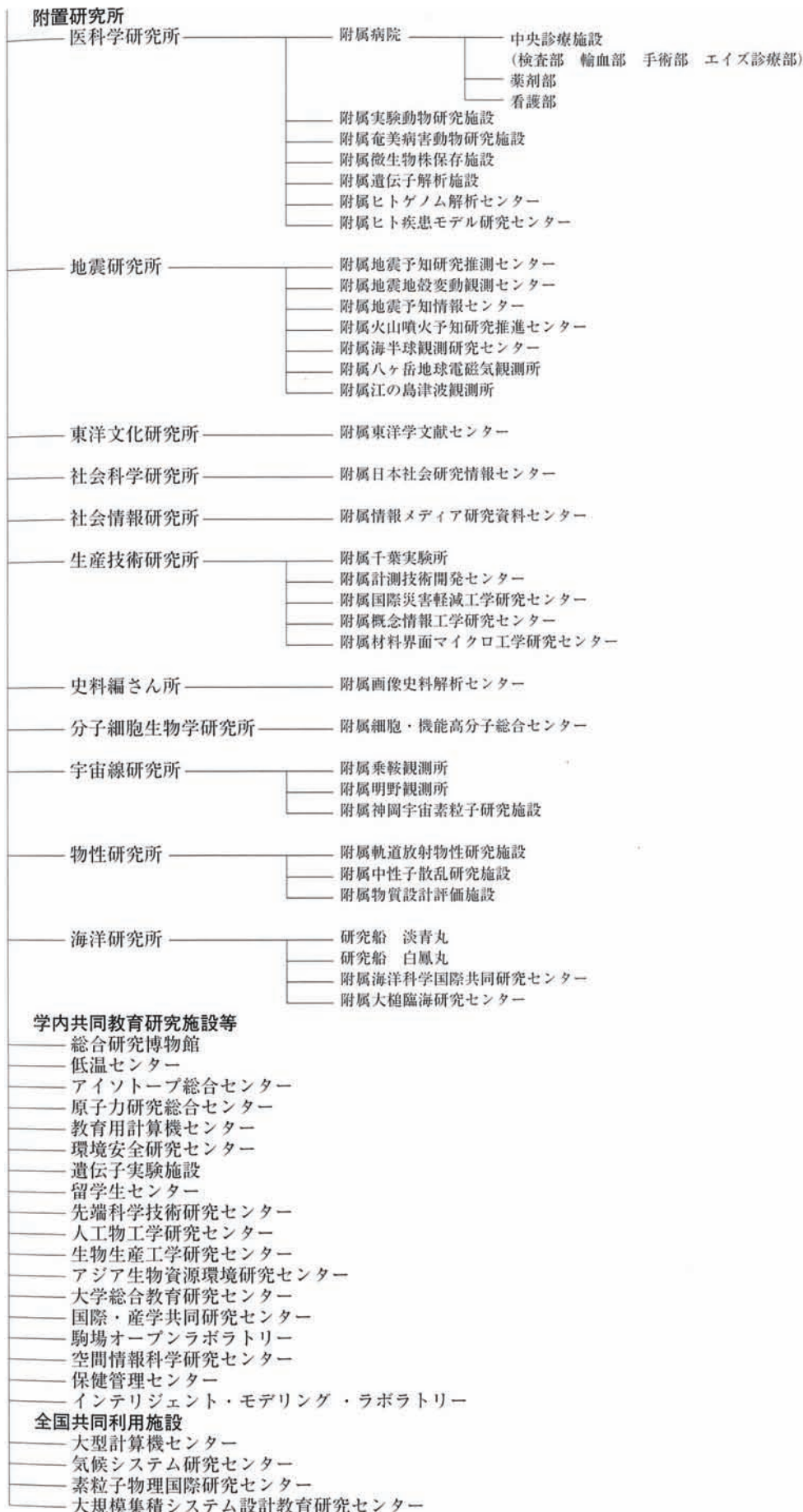
林田節夫  
 宮中信之  
 寺崎孝典  
 鈴木木川孝平  
 石川孝平

林内良博  
 野倉國光  
 鈴木木紀夫  
 小牧田研一  
 武正人  
 二山瓶正幸  
 大木本園成  
 二田中木中  
 田中田田  
 岩澤修一  
 松上野川修元  
 金子井木部  
 安二鏡篤  
 岡田豊高  
 島高

齊藤忠夫  
 相住勝巳  
 住戸明周  
 折戸周  
 鳳紘一郎

(平成10年7月1日現在)





学部	学科等数	学科等名	学科目数	学部附属施設
教養学部 (前期課程)			6	
法学部	3	第一類 (私法コース) 第二類 (公法コース) 第三類 (政治コース)	5	外国法文庫センター 近代日本法政史料センター
医学部	2	医学科 健康科学・看護学科	27	看護学校 助産婦学校 動物実験施設 附属病院 附属病院分院
工学部	21	土木工学科 建築学科 都市工学科 機械工 学科 産業機械工学科 機械情報工学科 精密機械工学科 船舶海洋工学科 航空宇宙 工学科 電気工学科 電子情報工学科 電子 工学科 物理工学科 計数工学科 システム 量子工学科 地球システム工学科 金属工学 科 材料学科 応用化学科 化学システム工 学科 化学生命工学科	37	総合試験所
文学部	4	思想文化学科 歴史文化学科 言語文化学科 行動文化学科	25	
理学部	9	数学科 情報科学科 物理学科 天文学科 地球惑星物理学科 化学科 生物化学科 生 物学科 地学科	10	
農学部	5	応用生命科学課程 生物環境科学課程 生物 生産科学課程 地域経済・資源科学課程 獣 医学課程	18	農場 演習林 牧場 家畜病院 水産実験所 緑地植物実験所
経済学部	2	経済学科 経営学科	8	
教養学部 (後期課程)	6	超域文化科学科 地域文化研究学科 総合社 会科学科 基礎科学科 広域科学科 生命・ 認知科学科	6	
教育学部	1	総合教育科学科	6	附属中学校 附属高等学校
薬学部	1	薬学科	3	
計	54		151	

備考 1. 寄付講座は別掲とする。

(平成10年度)

研究科	専攻数	専攻名	講座数	研究科附属施設
人文社会系研究科	5	基礎文化研究 日本文化研究 アジア文化研究 欧米系文化研究 社会文化研究	大 26 (7)	文化交流研究施設、 北海文化研究常呂実習施設
教育学研究科	1	総合教育科学	大 6	学校臨床総合教育研究センター
法学政治学研究科	4	公法 民刑事法 基礎法学 政治	大 20 (4)	比較法政国際センター
経済学研究科	4	経済理論 現代経済 企業・市場 経済史	大 12 (8)	日本経済国際共同研究センター
総合文化研究科	5	言語情報科学 超域文化科学 地域文化研究 国際社会科学 広域科学	大 34 (5)	アメリカ研究資料センター
理学系研究科	10	情報科学 物理学 天文学 地球惑星物理学 化学 生物化学 生物科学 地質学 鉱 物学 地理学	大 27 (16)	原子核科学研究センター、臨海実 験所、植物園、スペクトル化学研 究センター、地殻化学実験施設、 天文学教育研究センター
工学系研究科	24	社会基盤工学 建築学 都市工学 機械工 学 産業機械工学 機械情報工学 精密機械 工学 環境海洋工学 航空宇宙工学 電気工 学 電子情報工学 電子工学 物理工学 計 数工学 システム量子工学 地球システム工 学 金属工学 材料学 応用化学 化学シス テム工学 化学生命工学 情報工学 超伝導 工学 先端学際工学	大 85 (26)	原子力工学研究施設
農学生命科学研究科	11	生産・環境生物学 応用生命化学 森林科 学 水圏生物科学 農業・資源経済学 生 物・環境工学 生物材料科学 応用生命工 学 応用動物科学 農学国際 獣医学	大 31 (12)	
医学系研究科	11	分子細胞生物学 機能生物学 病因・病理 学 生体物理医学 脳神経医学 社会医 学 内科学 生殖・発達・加齢医学 外科学 健康科学・看護学 国際保健学	大 27 (6)	
薬学系研究科	3	分子薬学 機能薬学 生命薬学	大 5 (4)	薬用植物園
数理科学研究科	1	数理科学	大 6	
新領域創成科学 研究科	3	先端エネルギー工学 複雑理工学 先端生命科学	大 3	
計	82		大 282 (88)	

備考 1. ( ) 書きは、協力講座を外数で示す。  
2. 寄付講座は別掲とする。

(平成10年度)

研究所	設置目的	研究部門名	部門数	研究所附属研究施設
医科学研究所	感染症、がんその他の特定疾患に関する学理及びその応用の研究	細菌 ウイルス 細菌感染 ウイルス感染 免疫学 寄生虫 アレルギー学 制癌 癌細胞学 癌体質学 癌ウイルス 病理学 微細形態学 化学 細胞化学 生物物理化学 細胞生物化学 分子細胞制御 細胞遺伝学 臓器移植生理学 感染症 癌病態学 病態薬理学 ☆遺伝子制御 ☆幹細胞シグナル分子制御 ☆細胞プロセッシング ☆造血因子探索 ☆ゲノム知識発見システム	23 (☆5)	実験動物研究施設 奄美病害動物研究施設 微生物株保存施設 遺伝子解析施設 ヒトゲノム解析センター ヒト疾患モデル研究センター 附属病院
地震研究所 (全国共同利用研究所)	地震及び火山噴火の現象の解明及び予知並びにこれらによる災害の防止及び軽減に関する研究	地球流動破壊 地球ダイナミクス 地球計測 地震火山災害	4(4)	地震予知研究推進センター 地震地殻変動観測センター 地震予知情報センター 火山噴火予知研究推進センター 海半球観測研究センター 八ヶ岳地球電磁気観測所 江の島津波観測所
東洋文化研究所	東洋文化に関する総合研究	汎アジア 東アジア 南アジア 西アジア	4(4)	東洋学文献センター
社会科学研究所	社会科学に関する総合研究	比較現代法 比較現代政治 比較現代経済 比較現代社会	4(4)	日本社会研究情報センター
社会情報研究所	社会情報に関する総合研究	情報・メディア 情報行動 情報・社会	3(3)	情報メディア研究資料センター
生産技術研究所	生産に関する技術的問題の科学的総合研究並びに研究成果の実用化試験	応用数学 応用光学 応用超音波工学 放射線工学 材料強度機構学 動的 material 強弱学 流体物理学 伝熱工学 機械力学 流体機械学 熱原動機学 変形加工学 船体運動学 切削工作計画工学 精密工作学 化学機械学 耐震機械構造学 画像電子デバイス工学 電力工学 画像情報機器学 電力機器学 応用電子工学 マイクロ波工学 電子演算工学 情報処理工学 無機工業化学 有機工業化学 鉄鋼製錬工学 環境計測化学 工業物理化学 複合金属素材工学 環境化学工学 金属材料学 放射性同位元素工学 交通制御工学 建築生産学 水工学 建築構造学 土木構造学 地形情報処理工学 生産技術史 環境制御物理学 生産施設防災工学 ※高次協調モデリング	44	千葉実験所 計測技術開発センター 国際災害軽減工学研究センター 概念情報工学研究センター 材料界面マイクロ工学研究センター



研究所	設置目的	研究部門名	部門数	研究所附属研究施設
史料編さん所	本邦に関する史料の研究、編さん及び出版	古代史料 中世史料 近世史料 古文書・古記録 特殊史料	5 (5)	画像史料解析センター
分子細胞生物学研究所	分子細胞生物学に関する学理及びその応用の研究	細胞生物 分子生物 生体化学	3 (3)	細胞・機能高分子総合センター
宇宙線研究所 (全国共同利用研究所)	宇宙線の観測及び研究	超高エネルギー弱相互作用 ミュー ー中間子測定 宇宙線学 超高エ ネルギー強相互作用第一 超高エ ネルギー強相互作用第二 中間子 物理学実験	6	乗鞍観測所 明野観測所 神岡宇宙素粒子研究施設
物性研究所 (全国共同利用研究所)	物性に関する実験的研究及びこれに関連する理論的研究	新物質科学 物性理論 先端領域 極限環境物性 先端分光	5 (5)	軌道放射物性研究施設 中性子散乱研究施設 物質設計評価施設
海洋研究所 (全国共同利用研究所)	海洋に関する基礎的研究	海洋物理 海洋気象 海底物理 海底堆積 大洋底構造地質 海 洋無機化学 海洋生化学 海洋生 物生理 海洋生物生態 プランク トン 海洋微生物 資源解析 資 源生物 資源環境 漁業測定 海 洋分子生物学	16	研究船淡青丸 研究船白鳳丸 大槌臨海研究センター 海洋科学国際共同研究センター
計			117 (28) (☆5)	

備考 1. 「研究部門名」の※印は、客員研究部門である。 (平成10年度)  
2. ( ) 内の数は、大研究部門を内数で、同☆印は、寄付研究部門を外数でそれぞれ示す。

## 学内共同教育研究施設等

教育研究施設	設置目的
総合研究博物館	学術標本を総合的に調査、収集、整理、保存し、それらの有効利用と、展示公開を行い、これらの主要業務を推進するに必要な研究を行いながら、積極的に教育研究に寄与する。
低温センター	低温施設を整備して、これを管理運営し、学内各部署研究者の共同利用に供するとともに、全学の極低温研究の推進に必要な研究開発を行う。
アイソトープ総合センター	アイソトープ関係の機器及び施設を学内各部署研究者の共同利用に供するとともに、アイソトープの管理及び同取扱者の教育訓練を行う。
原子力研究総合センター	施設を学内原子力関係の研究者の共同利用に供するとともに、その施設及び設備を利用する原子力研究の推進・調整を行う。
教育用計算機センター	施設を学内各部署の教育を主とする共同利用に供することを目的とし、必要に応じて高速計算機に関連する教育についての学部間及び大学院研究科間の連絡を行う。
環境安全研究センター	環境安全に関する研究を通じ、環境安全対策の立案、実施、教育を行う。
遺伝子実験施設	組換えDNA実験に関する研究、教育並びに組換えDNA実験の促進と安全の確保をはかる。
留学生センター	外国人留学生のために、日本語教育及び日本文化・日本事情に関する教育を行うとともに、外国人留学生の所属する部局等その他の機関の協力を得て、修学上及び生活上の必要な指導助言を行う。また、海外留学を希望する学生のために、指導助言を行い、その他留学生交流の促進に関し、適切な事項の処理を行う。
先端科学技術研究センター	学際性・流動性・国際性・公開性を基本としつつ、学内各部署との相互協力のもとに先端科学技術及びその関連分野の研究・教育を行う。
人工物工学研究センター	人工物工学に関する教育研究を行う。
生物生産工学研究センター	生物生産工学に関する教育研究を行う。
アジア生物資源環境研究センター	アジアの生物資源環境の評価と、持続的利用のための研究を行う。
大学総合教育研究センター	大学改革に関する基礎的調査・研究を行うとともに、東京大学における教育課程・方法の改善を支援する。
国際・産学共同研究センター	大学における研究成果を企業化に向け増幅するプロジェクト研究及び国際・産学共同研究全般の推進を行う。
駒場オープンラボラトリー	本学における研究者のグループにプロジェクト研究を実施する共同研究の場を提供し、もって学術研究の推進及び活性化を図る。

教育研究施設	設置目的
空間情報科学研究センター	空間情報科学に関する教育研究を行う。
保健管理センター	本学の保健に関する専門的業務を統一的去行い、もって学生及び教職員の健康保持、増進をはかるとともに、診療を行う。
インテリジェント・モデリング・ラボラトリー	大学院において、インテリジェント・モデリングによる人工物工学に関し、ベンチャー・ビジネスの萌芽ともなるべき独創的な研究開発を推進するとともに、高度の専門的職業能力を持つ創造的な人材を育成する。

(平成10年度)

### 全国共同利用施設

教育研究施設	設置目的
大型計算機センター	高速計算機を管理運営するとともにその整備をはかり、全国の研究者の研究のため共同利用に供する。
気候システム研究センター	気候モデルによる気候システムに関する研究を行い、全国の研究者の研究のため共同利用に供する。
素粒子物理国際研究センター	欧州原子核研究機構の電子・陽電子衝突型加速器による素粒子物理学に関する国際共同研究を行う。
大規模集積システム設計教育研究センター	大規模集積システムの設計及びその教育に関する実践的調査研究、情報の提供その他必要な専門的業務を行う。

(平成10年度)

総 長	1
副学長	<2>
教 授	1,328
助教授	1,226
講 師	141
助 手	1,378
教諭・養護教諭	36
小計	4,110
事務系職員	1,555
技術系職員	1,047
医療系職員	1,082
小計	3,684
総 計	7,794

(平成10年度)

備考 < >内数字は併任

学部

課程	学部	学部学生	学部研究生	学部聴講生	計	
前期課程	教養	7,569(1,316) 67(16)			7,569(1,316) 67(16)	
	法	1,745(279) 3(1)		15(2)	1,760(281) 3(1)	
	医	532(115)	117(54)		649(169)	
	工	2,175(142) 45(5)	18(6) 2(1)	21(4)	2,214(152) 47(6)	
	後	文	951(265) 2(1)	14(6)		965(271) 2(1)
	期	理	716(80) 3	1(1)	7(2)	724(83) 3
	課	農	681(168)	30(12) 2(1)	2(1)	713(181) 2(1)
	程	経済	919(136) 12(5)		5	924(136) 12(5)
		教養	467(137) 4(3)	14(6) 4(2)	28(12) 21(9)	509(155) 29(14)
		教育	217(77)	17(9)		234(86)
		薬	166(59)	9	1	176(59)
	計		16,138(2,774) 136(31)	220(94) 8(4)	79(21) 21(9)	16,437(2,889) 165(44)

大学院

研究科	大学院学生		大学院研究生	計
	修士	博士		
人文社会系	385(155) 35(20)	524(196) 75(39)	110(71) 92(62)	1,019(422) 202(121)
教育学	115(48) 13(7)	152(87) 29(19)	27(16) 15(8)	294(151) 57(34)
法学政治学	201(63) 16(7)	82(26) 15(1)	28(14) 28(14)	311(103) 59(22)
経済学	147(28) 15(3)	170(36) 18(3)	17(7) 16(6)	334(71) 49(12)
総合文化	577(230) 57(32)	670(267) 130(69)	90(43) 66(35)	1,337(540) 253(136)
理学系	813(140) 24(8)	831(132) 51(9)	34(6) 15(3)	1,678(278) 90(20)
工学系	1,852(155) 138(26)	1,072(110) 341(40)	116(28) 86(21)	3,040(293) 565(87)
農学生命科学	574(170) 32(12)	570(140) 128(38)	39(10) 24(9)	1,183(320) 184(59)
医学系	109(79) 11(9)	866(241) 107(50)	33(17) 27(14)	1,008(337) 145(73)
薬学系	162(57) 2(1)	138(32) 13(7)	6(2) 5(1)	306(91) 20(9)
数理科学	95(3) 7(1)	105(11) 14(4)	15(3) 3(0)	215(17) 24(5)
計	5,030(1,128) 350(126)	5,180(1,278) 921(279)	515(217) 377(173)	10,725(2,623) 1,648(578)

(平成10年度5月1日現在)

研究所研究生

研究所	研究所研究生	計
医科学研究所	47(6)	47(6)
地震研究所	8(1) 2(1)	8(1) 2(1)
社会情報研究所	137(39)	137(39)
生産技術研究所	14(1) 8(1)	14(1) 8(1)
分子細胞生物学研究所	4(1)	4(1)
物性研究所	4	4
海洋研究所	9(3)	9(3)
先端科学技術研究センター	3(1)	3(1)
計	226(52) 10(2)	226(52) 10(2)

	学生	研究生	聴講生	総計
合計	26,348(5,180)	961(363)	79(21)	27,388(5,564)
	1,407(436)	395(179)	21(9)	1,823(624)

(平成10年5月1日現在)

備考 本表の上段は総数を示し、下段は外国人留学生を、( )は女子学生をそれぞれ内数で示す。

## 学部

科類	定員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	特別選考入学者数				入学者総数
						第1種	第2種	国費外国人 留学生	外国政府派遣 留学生	
文科一類	615	3,073	1,947	616	615	1	7	2		625
文科二類	375	1,464	1,189	375	374	2	6	3	1	386
文科三類	500	2,635	1,579	505	504	1	5			510
理科一類	1,276	5,201	3,466	1,289	1,281	3	5	18	6	1,313
理科二類	560	2,605	1,987	569	559		2			561
理科三類	90	563	363	90	90		1			91
計	3,416	15,541	10,531	3,444	3,423	7	26	23	7	3,486

(平成10年5月1日現在)

- 備考 1. 「志願者数」、「受験者数」、「合格者数」及び「入学者数」には特別選考の数は含まない。  
 2. 特別選考入学者数の「第1種」及び「第2種」は、外国の学校を卒業した外国人及び日本人を対象とした選抜により入学した者で、次の分類による。  
 第1種 外国人であって日本国の永住許可を得ていない者  
 第2種 日本人及び第1種以外の外国人

### 修士課程

研究科	入学定員	志願者数			入学者数		
		本学	他大学	計	本学	他大学	計
人文社会系	〈若干名〉188	172	361	(7)(21)533	86	57	(2)(2)143
教育学	42	47	130	(23)177	26	22	(1)48
法学政治学	〈約40〉143	113	318	(62)431	45	52	(32)97
経済学	108	40	167	(22)207	22	37	(7)59
総合文化	〈約20〉248	159	812	(112)971	88	156	(16)244
理学系	465	272	568	840	230	162	392
工学系	684	866	799	(3)1,665	693	189	(1)882
農学生命科学	農学 〈若干名〉293	200	238	(5)438	163	119	(2)282
	獣医学	-	-	-	-	-	-
医学系	医学	-	-	-	-	-	-
	保健学	46	44	95	(40)139	29	28
薬学系	(8)81	88	23	111	75	8	83
数理科学	53	42	[1]104	(3)[1]146	17	20	37
計	2,351	2,043	[1]3,615	[1](112)(186)5,658	1,474	850	(21)(52)2,324

(平成10年5月1日現在)

### 博士課程

研究科	入学定員	志願者数			入学者数			
		本学	他大学	計	本学	他大学	計	
人文社会系	104	145	48	193	121	6	127	
教育学	27	50	10	(6)60	36	2	38	
法学政治学	60	28	11	39	20	0	20	
経済学	54	58	57	115	51	1	52	
総合文化	〈約14〉164	172	160	(40)332	141	33	(12)174	
理学系	〈若干名〉237	236	(2)43	(2)(2)279	225	(2)22	(2)(2)247	
工学系	359	200	95	(12)295	172	58	(8)230	
農学生命科学	農学 〈若干名〉122	127	36	(1)163	122	34	156	
	獣医学 〈若干名〉13	15	23	(1)38	13	13	(1)26	
医学系	医学	192	89	147	(133)236	83	122	(122)205
	保健学	21	28	14	(4)42	23	3	(1)26
薬学系	(4)36	44	4	48	41	2	43	
数理科学	32	26	3	29	24	2	26	
計	1,421	1,218	(2)651	(2)(155)(44)1,869	1,072	(2)298	(2)(131)(15)1,370	

(平成10年5月1日現在)

- 備考
1. 農学生命科学研究科の「農学」は同研究科の獣医学専攻を除く全専攻を、「獣医学」は獣医学専攻を示す。
  2. また、医学系研究科の「医学」は健康科学・看護学専攻及び国際保健学専攻を除く全専攻を、「保健学」は健康科学・看護学専攻及び国際保健学専攻を示す。
  3. ( )内は、修士の学位を有しない者(大学を卒業後、大学、研究所等において2年以上の研究歴を有する者)の状況を内数で示す。
  4. [ ]内は、本学の学部3年次からの状況を内数で示す。
  5. < >内は、社会人特別選抜の状況を内数で示す。
  6. < >内は、社会人受入状況を内数で示す。

1. 平成11年度選抜方式・実施期日

本学は「分離分割方式」(前期日程・後期日程)により、第2次学力試験を実施する。  
試験実施期日はそれぞれ次のとおりである。

前期日程	平成11年2月25日(木)・26日(金)・27日(土)
後期日程	平成11年3月13日(土)・14日(日)

2. 募集人員

平成11年度において、教養学部に入学を許可する学生の募集人員は、次のとおりである。  
なお、本学は入学定員の改訂に伴う募集人員の変更を計画している。

文科一類	615人	前期日程	553人	後期日程	62人
文科二類	375人	前期日程	336人	後期日程	39人
文科三類	500人	前期日程	445人	後期日程	55人
理科一類	1,276人	前期日程	1,141人	後期日程	135人
理科二類	560人	前期日程	500人	後期日程	60人
理科三類	90人	前期日程	80人	後期日程	10人
計	3,416人	前期日程	3,055人	後期日程	361人

3. 出願期間

前期日程及び後期日程とも下記期間とする。

平成11年1月25日(月)～平成11年2月3日(水)

4. 入学選抜方法

入学者の選抜は、学力試験(大学入試センター試験及び第2次学力試験)、調査書及び健康診断による。  
ただし、入学志願者が募集人員を大幅に上回り、第2次学力試験を適切に実施することが困難な場合は、  
大学入試センター試験の成績により第1段階選抜を行い、その合格者に対して第2次学力試験を行う。

5. 進学振り分け制度

本学では、リベラルアーツ教育の理念に基づき、入学後2年間は、前期課程(教養学部)での学修が義務付けられ、この課程が終了した時点で本人の希望及び成績により専門教育の課程である学部に進学する進学振り分け制度が実施されている。各科類毎の進学学部は、教養学部後期課程への進学を除いて、原則として次のとおりである。

文科一類	： 法学部	理科一類	： 工学部・理学部・薬学部・農学部
文科二類	： 経済学部	理科二類	： 農学部・理学部・薬学部・医学部・工学部
文科三類	： 文学部・教育学部	理科三類	： 医学部医学科

教養学部後期課程には、原則として文科・理科の各類から進学することができる。



研究科	課程	出願時期	筆記及び口述 試験時期	試験方法		社会人特別 選抜の有無	外国人特別 選考の有無
				筆記	論文又は口述		
人文社会系	修士	11月中旬	1月下旬及び2月上旬	○	○	○	○
	博士	12月中旬	2月上旬	-	○	△	○
教育学	修士	12月上旬	2月中旬	○	○	△	○
	博士	1月上旬	2月中旬及び下旬	○	○	△	○
法学政治学	修士	7月下旬	9月上旬及び10月上旬	○	○	○	○
	博士	1月上旬	3月上旬	-	○	△	-
経済学	修士	8月下旬	9月上旬及び中旬	○	○	△	○
	博士	1月下旬	3月上旬	-	○	△	-
総合文化	修士	11月下旬(7月中旬)	1月下旬及び2月中旬 (8月下旬及び9月上旬)	○	○	○	○
	博士	1月上旬	2月中旬	-	○	○	○
理学系	修士	7月中旬～下旬 (6月下旬及び12月中旬)	8月下旬～9月中旬 (7月下旬～9月上旬及び 1月下旬～2月中旬)	○	○	-	○
	博士	1月上旬～中旬 (6月下旬及び12月中旬)	2月上旬～中旬 (7月下旬～9月上旬及び 1月下旬～2月中旬)	○	○	○	○
工学系	修士	7月下旬	9月上旬	○	○	-	○
	博士	7月下旬	9月上旬及び2月下旬	○	○	△	○
農学生命科学	修士	7月下旬	8月下旬及び9月上旬	○	○	○	○
	博士	2月中旬(7月下旬)	3月上旬(9月上旬)	○	○	○	○
医学系	修士	7月上旬	8月下旬	○	○	△	-
	博士	9月上旬(1月上旬)	10月上旬(2月上旬)	○	○	△	○
薬学系	修士	6月下旬～中旬	8月下旬～9月上旬	○	○	○	○
	博士	7月上旬～中旬	9月上旬及び2月中旬	○	○	○	○
数理科学	修士	7月下旬	9月上旬	○	○	△	○
	博士	1月中旬	2月中旬	○	○	△	○

- 備考 1. 総合文化研究科の( )書きは、広域科学専攻を示す。(平成10年度入学者)  
 2. 理学系研究科の( )書きは、外国人特別選考を示す。  
 3. 農学生命科学研究科の( )書きは、獣医学専攻及び社会人特別選抜を示す。  
 4. 医学系研究科の( )書きは、健康科学・看護学専攻及び国際保健学専攻を示す。  
 5. 数理科学研究科はこの他に「大学3年次に在学する者に係る特別選抜」を実施している。  
 6. 社会人特別選抜欄の○については、一部の専攻において実施している研究科も含む。  
 7. 社会人特別選抜欄の△については、特別選抜は実施していないが、社会人を受入れている。

## 学部卒業者数

	学士 (旧制)	学士 (新制)		
		専攻分野	平成9年度	累計
法学士	29,148	法 学	732	28,304
法律学士	58	医 学	105	4,318
医学士	7,258	保健衛生学	57	1,314
製薬士	34	工 学	942	33,617
薬学士	1,290	文 学	354	12,954
工学士	18,398	理 学	306	9,874
文学士	11,126	農 学	238	9,366
理学士	4,626	獣 医 学	30	249
農学士	7,438	経 済 学	399	15,469
農芸化学士	12	教 養	176	5,552
林学士	517	教 育 学	92	3,096
獣医学士	268	薬 学	84	2,702
水産学士	57			
経済学士	11,201			
准医学士	6			
司法省法学校成業生	4			
工部大学校卒業生	9			
農科大学卒業生	3			
計	91,453	計	3,515	126,815

(平成10年3月31日現在)

## 大学院修了者数

専攻分野	修士		専攻分野	博士	
	平成9年度	累計		平成9年度	累計
文 学	121	4,314	文 学	24	180
心 理 学	6	25	心 理 学	2	11
社 会 学	19	496	社 会 学	3	45
社会心理学	7	28	社会心理学	1	5
教 育 学	51	1,404	教 育 学	6	64
法 学	89	989	法 学	5	171
経 済 学	77	874	経 済 学	6	117
学 術	222	1,357	学 術 * 1	55	160
理学 * 1	0	32	理学 * 1	2	16
理学 * 2	382	8,901	理学 * 2	161	3,776
工 学	838	16,691	工 学	254	4,388
農 学	249	4,447	学 術 * 2	6	25
保 健 学	36	655	農 学	93	2,006
薬 学	82	1,853	獣 医 学	27	100
数理科学	52	259	医 学	101	1,453
			保 健 学	21	209
			薬 学	38	908
			数理科学	21	111
計	2,231	42,325	計	826	13,745

(平成10年3月31日現在)

- 備考 1. 衛生看護学士については「保健衛生学」に、国際学修士については「学術」にそれぞれ含む。  
 2. 「大学院修了者数」の専攻分野中「学術\*1」及び「理学\*1」は総合文化研究科、「学術\*2」は工学系研究科、「理学\*2」は理学系研究科における授与である。

## 論文提出による博士学位取得者数

	旧制	新制		累計
		専攻分野	平成9年度	
文学博士	289	文学	20	269
法学博士	157	心理学	0	5
経済学博士	63	教育学	1	80
理学博士	1,402	法学	1	48
工学博士	1,916	社会学	1	35
農学博士	1,112	社会心理学	0	1
薬学博士	571	経済学	3	162
医学博士	5,672	学術	8	48
		理学	36	1,691
		工学	161	4,467
		農学	52	2,594
		獣医学	31	77
		医学	113	3,041
		保健学	8	119
		薬学	43	1,122
		数理科学	1	34
計	11,182	計	479	13,793

区分	学部	医		工	文	理	農		経済	教養	教育	薬	計	
		法	医学				保健	農学						獣医
平成9年度卒業生		732 (126)	105 (16)	57 (38)	942 (65)	354 (120)	306 (32)	238 (49)	30 (11)	399 (47)	176 (44)	92 (27)	84 (32)	3,515 (607)
進学者数	大学院	35 (11)	3 (1)	22 (12)	687 (48)	98 (35)	252 (28)	158 (38)	14 (6)	18 (4)	84 (20)	20 (4)	71 (27)	1,462 (234)
	学部	5		3 (1)	3 (1)	5 (2)	4 (1)			5 (2)	2 (1)			27 (8)
	計	40 (11)	3 (1)	25 (13)	690 (49)	103 (37)	256 (29)	158 (38)	14 (6)	23 (6)	86 (21)	20 (4)	71 (27)	1,489 (242)
就職者数	農業													
	林業													
	漁業													
	鉱業				2 (1)									2 (1)
	建設業	1			17 (3)	2				4 (1)				24 (4)
	製造業	79 (13)		1	98 (4)	76 (18)	9 (1)	11 (2)	5	51 (1)	8 (2)	11 (2)	2 (1)	351 (44)
	電気・ガス・ 熱供給・水道業	13			8	2		1		8 (1)		1		33 (1)
	運輸・通信業	28 (2)			30	17 (6)	1	2		21 (4)	3 (1)	3 (2)		105 (15)
	卸売・小売業 ・飲食店	32 (4)			12	11 (6)	1	5 (1)		23 (2)	3 (2)	4 (2)		91 (17)
	金融・保険業	119 (16)			17 (1)	19 (8)	5 (2)	14		128 (12)	22 (7)	6		330 (46)
	不動産業	5			1					4 (1)				10 (1)
	サービス業	39 (6)		22 (16)	12 (1)	57 (19)	13	12 (3)	5 (2)	40 (8)	26 (8)	23 (9)		249 (72)
	公務	89 (12)			18 (2)	12 (5)	4	12 (2)	4 (3)	36 (4)	9 (1)	10 (2)	2 (1)	196 (32)
	その他	64 (15)		1 (1)	6			1						72 (16)
	小計	469 (68)		24 (17)	221 (12)	196 (62)	33 (3)	58 (8)	14 (5)	315 (34)	71 (21)	58 (17)	4 (2)	1,463 (249)
臨床研修医			98 (15)										98 (15)	
無業者	223 (47)	4 (6)	6 (2)	8 (2)	37 (13)	13	22 (3)	2		19 (2)	14 (6)	9 (3)	357 (82)	
その他			2 (2)	23 (2)	18 (8)	4			61 (7)				108 (19)	
合計	732 (126)	105 (16)	57 (38)	942 (65)	354 (120)	306 (32)	238 (49)	30 (11)	399 (47)	176 (44)	92 (27)	84 (32)	3,515 (607)	

備考 ( )は女子学生を内数で示す。

(平成10年5月1日現在)

研究科	人文社会系	教育学	法学政治学	経済学	総合文化	理学系	工学系	農学生命科学	医学系	薬学系	数理科学	計														
課程	修士	博士	修士	博士	修士	博士	修士	博士	修士	博士	修士	博士														
平成9年度	(73)	(26)	(13)	(25)	(57)	(59)	(52)	(12)	(18)	(10)	(4)	(5)	(354)													
修了者	153	30	51	6	89	5	77	6	222	57	382	161	838	260	249	93	27	36	101	21	82	38	52	21	2,231	826
進学者数	博士課程	112	34	19	51	137	226	178	125	25	41	24	972													
	他大学	1			1		(1)	1	4			2	9	(1)												
計	113	34	19	52	137	226	(1)	179	129	25	41	26	981	(1)												
就職者	大学教員	(12)	(3)	(4)	(12)	(12)	(4)	(4)	(1)	(1)		(53)														
	私立	9		2		2	9	2	23	4	1	8	7	1	2	2	3	69								
就職者	研究機関	(10)	(7)			(6)	(2)			(1)	(1)	(27)														
	民間	7		2		3	2	6		1	1	4	1	2		1	28									
就職者	研究者		(2)		(1)		(5)	(8)	(4)		(1)	(1)	(3)	(25)												
	技術者	2	6		3	11	5	76	15	486	50	67	10	6	2	3	1	27	9	19	2	699	101			
就職者	企業	(1)		(1)	(2)		(6)		(1)			(11)														
	事務	7		36	9	5	44	4	3	22	2		2										128	6		
就職者	医療機関									(5)	(1)	(6)														
	民間	1								17	4	2	3	21												
就職者	公務					(1)						(4)														
	(事務)	1		18	4	2	1	11	2	36	3	7	1	1	1	2	82	8								
就職者	高校教員	(1)										(1)														
		5	2	1		3		1				1	13													
就職者	その他		(7)	(1)		(6)						(14)														
		1	4	5	3		2	2	1	76	5	9	3	1	88	24										
就職者	計	(26)	(19)	(6)	(19)	(25)	(29)	(12)	(8)	(12)	(8)	(2)	(3)	(169)												
		16	17	13	5	58	4	20	24	14	137	84	612	111	105	31	15	5	60	17	39	18	22	41,051	380	
その他	学振特別研究員(PDF)	(12)	(2)	(3)	(2)	(2)	(3)			(1)	(1)	(26)														
		4		1		1	36	27	12	5	17	1	3	6	113											
その他	学部再入学	(7)	(1)		(1)	(4)	(8)	(1)		(1)	(1)	(25)														
		13	4	1		5	2	1	14	3	6	7	1	2	1	1	6	37	30							
その他	その他	(7)		(4)	(1)	(26)	(16)	(39)	(1)	(4)		(99)														
		2	1	11		6	56	38	11	21	42	116	1	35	5	1	24	2	2	3	3	5	129	256		
その他	無業	(21)	(4)		(2)		(2)		(3)		(2)	(34)														
		9	8	1		5		2	7	6	2	7	14	2	3		14						33	47		
その他	計	(47)	(7)	(7)	(6)	(32)	(29)	(40)	(4)	(6)	(2)	(2)	(2)	(184)												
		24	13	4	1	12	1	5	6	61	43	19	77	47	149	15	62	12	6	41	4	2	20	4	17	199

備考 1. 修了者数には、退学後論文を提出して学位を授与された者を含む。 (平成10年5月1日現在)  
 2. ( )内は、博士課程を満期退学した者の数を外数で示す。  
 3. 外国への留学については、「その他」の「その他」を含む。

研究指導の受・委託学生数

研究科	委託学生数										受託学生数（特別研究学生）																																							
	国内の研究教育機関										外国の教育研究機関		国内の大学院学生				外国の大学院学生																																	
	大			学			研究等				計		国立		公立		私立		計																															
	国立	公立	私立	修士	博士	修士	博士	修士	博士	修士	博士	修士	博士	修士	博士	修士	博士	修士	博士	修士	博士																													
人文社会系研究科							1	1														2	2																			2								
教育学研究科																																												1						
経済学研究科																																												6	6					
総合文化研究科	2	4										3	3					10	5	17				1	1																			1	1					
理学系研究科		9										3	17	42				4	17	58				4	15																			4	15					
工学系研究科												2							7	9	2																								2					
農学生命科学研究科	2	3										1	1	3	5			2	4	8	13			1	2																				1	1	1	4		
医学系研究科		18										1	14	28				15	1	75				41	3																					6	1	51		
薬学系研究科		1												1						2							1																			2	1	2		
数理科学研究科	1	2																		1	2																										1	1		
計	5	37										2	21	23	80			2	46	32	184			9	63																				3	1	7	4	10	77

(平成9年度)

## 単位互換制度に基づく交流学生数

協定締結大学院		交流学生数							
本学研究科	他大学大学院	派遣				受入			
		修士		博士		修士		博士	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
人文社会系研究科	お茶の水女子大学大学院 人文科学研究科 人間文化研究科							1	1
								2	2
教育学研究科	お茶の水女子大学大学院 人間文化研究科	2	2	1	1	6	10	2	2
経済学研究科	一橋大学大学院 経済学研究科	3	3		1	2	2	4	4
理学系研究科	東京工業大学大学院 理工学研究科 総合理工学研究科 生命理工学研究科	1	5			15	13		
			1				2		
		1							
	お茶の水女子大学大学院 理学研究科 人間文化研究科	2	1			3	3		
					3	5			
工学系研究科	東京工業大学大学院 理工学研究科 総合理工学研究科 情報理工学研究科 社会理工学研究科				1	8	2	1	3
		1				8	1	1	
			1			2			
								1	
	埼玉大学大学院 理工学研究科					6	3		
数理学研究科	東京工業大学大学院 理工学研究科 社会理工学研究科		1			3	2		
							1		
	お茶の水女子大学大学院 理学研究科 人間文化研究科					1			
						1	2		
計		10	14	2	2	61	50	8	9

(平成9年度)

備考 : 前期は、4月から9月、後期は10月から3月を示す。

### 教育学部附属中学校

学年別	学級数	1学級当たり定員	入学定員	在学者数	
				男	女
1年	3	40	120	60	60
2年	3	40	120	60	60
3年	3	40	120	60	60
計	9		360	180	180

(平成10年5月1日現在)

### 教育学部附属高等学校

学年別	学級数	1学級当たり定員	入学定員	在学者数	
				男	女
1年	3	40	120	58	60
2年	3	40	120	51	57
3年	3	40	120	57	58
計	9		360	166	175

備考：高等学校は中学校から連絡進学させる。

(平成10年5月1日現在)

### 医学部附属看護学校

学年別	入学定員	在学者数
1年	50	47
2年	50	38
3年	50	45
計	150	130

(平成10年5月1日現在)

### 医学部附属助産婦学校

学年別	入学定員	在学者数
1年	20	18

(平成10年5月1日現在)



地域	国名等	相手機関	大学間協定 (学術・学生)	大学間協定 (学生交流)	部局間協定	締結部局		
ア	インド	デリー大学		○				
	タイ	チュラロンコン大学 (工学部・理学部)	○		○	工学系		
		タマサート大学 (国際工学部)	○		○	工学系		
		マヒドン大学 カセサート大学 (経済学部)	○		○	東文研、農学生命		
	マレーシア	マラヤ大学			○*	教養学部		
	シンガポール	シンガポール大学 (工学部、社会学科)			○	生産研、東文研		
	インドネシア	ボゴール農科大学			○	農学部		
		バンドン工科大学生産工学部			○	生産研		
		ガジャマダ大学			○*	教養学部		
		インドネシア大学日本研究センター			○	社研		
	フィリピン	フィリピン大学	○		○*	教養学部		
	韓国	ソウル大学校	○		○*	教養学部		
		釜山大学校機械技術研究所			○	生産研		
		延世大学工科大学校			○	工学部		
韓国科学技術院工科大学				○	工学系			
ヴェトナム	ハノイ農科大学			○	農学部			
ジ	中国	清華大学	○					
		北京大学	○		○*	教養学部		
		中国社会科学院	○					
		復旦大学	○					
		中国科学技術大学	○					
		北京林学院 (北京林業大学)			○	農学部		
		大連工学院 (大連理工学大学)			○	生産研		
		中国科学院高能物理研究所			○	宇宙線		
		蘭州大学材料科学技術研究所			○	生産研		
		上海交通大学研究生院			○	工学系		
ア	中国	東北林業大学			○	農学生命		
		浙江大学工学系学科群			○	工学系		
		瀋陽薬科大学			○	薬学系		
		中南工業大学			○	工学系		
		中国農業大学			○	農学生命		
		北京大学知的財産権学院			○	先端研		
		中国 (香港)	香港大学アジア研究センター			○	東文研	
		台湾	国立中正大学工学部			○	生産研	
		中近東	イラン	地球科学研究所	○			
				テヘラン大学	○			
シスタン・バルチェスタン大学	○							
トルコ	中東工科大学工学部			○	工学系			
イスラエル	ワイツマン研究所	○						
アフリカ	エジプト	カイロ大学工学部			○	生産研		
	モロッコ	アブデルマレク・エッサデー大学文学部			○	人文社会		
オセアニア	オーストラリア	シドニー大学 (大学院工学系研究科)	○		○*	教養学部、工学系		
		アデレード大学物理数学部			○	宇宙線		
	モナシュ大学			○*	教養学部			
	クイーンズランド大学			○	農学生命			
ニュージーランド	マッセイ大学	○						
	オタゴ大学	○		○*	教養学部			
	カンタベリー大学工学部			○	工学部			
	オークランド大学			○*	教養学部			
北米	カナダ	ブリティッシュ・コロンビア大学		○	○	経済学		
	アメリカ合衆国	イリノイ大学	○					
		アリゾナ大学	○					
		カリフォルニア大学サンディエゴ校	○					
		メリーランド大学	○					
		シカゴ大学	○					
		ジョンズ・ホプキンス大学	○					
		インディアナ大学	○					
		マサチューセッツ工科大学			○			
		ハーバード大学			○			
	スタンフォード大学			○				
	プリンストン大学			○				
	カリフォルニア大学バークレー校			○				
	ワシントン大学工学部 (シアトル)				○	工学部		

地域	国名等	相手機関	大学間協定 (学術・学生)	大学間協定 (学生交流)	部局間協定	締結部局	
北 米	アメリカ合衆国	ウッズホール海洋研究所			○	海洋研、地震研	
		カリフォルニア大学			○	工学部	
		ハワイ大学 (海洋・地球理工学部、社会科学部)			○	海洋研、文学部	
		ペンシルヴァニア大学ウオートンスクール及び 大学院経済学研究科			○	経済学	
		ハワイ大学マノア校 (理学部、工学部)			○	宇宙線、生産研	
		ユタ大学理学部			○	宇宙線	
		カリフォルニア大学アーバイン校物理科学部			○	宇宙線	
		ボストン大学大学院文理学研究科			○	宇宙線	
		ミシガン大学			○*	教養学部	
		ワシントン大学工学部 (セントルイス)			○	生産研	
		ペンシルベニア大学大学院教育学研究科			○	教育学	
		カリフォルニア大学			○*	教養学部	
		スウァスモア大学			○*	教養学部	
		ワシントン大学先端知的財産研究センター			○	先端研	
イェール大学国際地域研究センター			○	総合文化			
中 南 米	メキシコ	エル・コレヒオ・デ・メヒコ	○				
	ブラジル	サンパウロ大学	○				
	アルゼンチン	ラ・プラタ大学			○	農学部	
	チリ	チリ・カトリック大学			○*	教養学部	
ヨ ー ロ ッ パ	フィンランド	ヘルシンキ工科大学	○				
	スウェーデン	ストックホルム大学及びストックホルム王立工科大学	○				
	ノルウェー	ノルウェー大学連合 (ベルゲン、オスロ、トロムセー、トロンハイム大学)	○				
	イギリス	ロンドン経済・政治学大学 (ロンドン大学)	○				
		オックスフォード大学	○	○			
		ストラスクライド大学	○				
		ウォリック大学	○			○*	教養学部
		ケンブリッジ大学	○				
		エセックス大学			○		
	ヨ	ロンドン大学ユニバーシティカレッジ (数理解物理学部)				○	工学系、地震研
英国インペリアルカレッジ・オブ・サイエンス、 テクノロジー・エンド・メディシン					○	生産研	
サウザンプトン大学 (理工学部) (海洋研究センター)					○	生産研、海洋研	
バーミンガム大学金属材料学科/高機能応用材料 学際研究センター					○	先端研	
イ	ロンドン大学インペリアルカレッジ 半導体材料学際研究センター				○	先端研	
	シェフィールド大学東アジア学部				○	社研	
	オランダ	レイデン大学	○				
ド	ドイツ	ポッフム・ルール大学	○				
		マールブルク・フィリップス大学	○				
ッ		ベルリン自由大学	○				
		ベルリン・フンボルト大学	○				
パ		ミュンヘン・ルートヴィヒ=マクスミリアン大学	○				
		シュツットガルト大学			○		
マ		マックスプランク組織物理学研究所			○	先端研	
		シュツットガルト大学材料研究所			○	先端研	
フ	ランス	ピエール・エ・マリー・キュリー大学 (パリ第6大学)	○				
		ルイ・バスターール大学 (ストラスブール第1大学)	○				
		ルネ・デカルト大学 (パリ第5大学)	○				
		エコール・ノルマル・スーペリエール	○				
		エコール・ポリテクニーク	○				
		フランス科学研究庁	○				
		パリ第8大学	○				
		ロレーヌ国立総合工科大学			○		
		パリ地球物理研究所				○	地震研
		エコール・セントラル・パリ				○	工学部
ベルビニアン大学応用複合領域研究所				○	先端研		
パリ・グリニオン国立農学院				○	農学部		

地域	国名等	相手機関	大学間協定 (学術・学生)	大学間協定 (学生交流)	部局間協定	締結部局
ヨ ー ロ ッ パ	スペイン	マドリッド、ラ・コンプルテンセ大学	○			
		マドリッド工科大学			○	生産研
	イタリア	ローマ大学「ラ・サピエンツァ」、「トラベルガータ」	○		○	先端研
		ミラノ大学	○			
		パドヴァ大学	○			
		フィレンツェ大学公衆衛生・疫学・環境計測化学 学科			○	先端研
		トリノ工科大学			○	工学系
	オーストリア	ウィーン工科大学	○	○		
		ウィーン大学理学部			○	先端研
	ス イ ス	ジュネーブ大学	○			
ローザンヌ連邦工科大学			○			
サン・ガレン大学				○	社研	
	スイス連邦工科大学チューリッヒロボティクス研 究所			○	先端研	
ポーランド	ワルシャワ大学	○				
ハンガリー	ヴェスプレム大学工学部			○	生産研	
ロ シ ア	ロモノーソフ記念モスクワ国立大学	○				
	ロシア国立人文大学	○				
	モスクワ工学物理大学			○	工学部	
	欧州原子核研究機構 (CERN)	○				
	マサチューセッツ工科大学、スイス連邦工科大学 (AGS)					
	国際連合大学高等研究所			○	生産研	
合 計			24か国 58機関	8か国 13機関	27か国 89機関	
延べ	37か国	160機関				

\*印は、短期交換留学協定 (AIKOM)

(平成10年5月1日現在)

地域	国名又は地域名	学部学生	大学院学生		計
			修士	博士	
アジア	インド			2	2
	ネパール	1			1
	ミャンマー			1	1
	タイ			1	1
	インドネシア		1	1	2
	フィリピン			1	1
	韓国	2		3	5
	ベトナム		1	1	2
	中国	5		4	9
	台湾	1			1
中近東	イラン			2	2
	トルコ			1	1
	イスラエル			2	2
アフリカ	エジプト			1	1
オセアニア	オーストラリア	4			4
	ニュージーランド	3		1	4
北米	カナダ	3			3
	アメリカ合衆国	21	13	48	82
中南米	メキシコ	2		1	3
	チリ	2			2
ヨーロッパ	フィンランド			1	1
	スウェーデン		2		2
	イギリス	7	7	19	33
	オランダ	1			1
	ドイツ			18	18
	フランス	3	6	31	40
	スペイン		1	1	2
	イタリア			2	2
	ギリシャ			1	1
	オーストリア			8	8
	スイス		2	3	5
	ルーマニア			2	2
	ロシア	2		5	7
	計	33か国	57	33	161

(平成10年5月1日現在)

地域	国名又は地域名	学部学生	学部研究生等	大学院学生		大学院研究生等	研究所研究生	計
				修士	博士			
	バキスタン			2	4	3		9
	インド			1	9	6		16
	ネパール			2	10			12
	バングラデッシュ	2		5	22	3		32
	スリランカ			2	13	2		17
ア	ミャンマー			3	6	1		10
	タイ	13		19	16	15		63
	マレーシア	10	1	4	6			21
	シンガポール	28		1		1		30
ジ	インドネシア	24	1	12	25	4		66
	フィリピン		2	1	8	1		12
	韓国	5	3	95	280	81	5	469
	モンゴル	6		1	1	1		9
ア	ヴェトナム	7		7	5	3		22
	中国	22	8	111	335	126	5	607
	中国(香港)	3		2	5	1		11
	ラオス			2				2
	台湾		1	27	58	26		112
	小計	120	16	297	803	274	10	1,520
	イラン			2	10	1		13
中	トルコ	1		3	3	6		13
	シリア				1	1		2
近	レバノン			1		1		2
東	イスラエル				1	4		5
	小計	1		6	15	13		35
	エジプト			1	11	3		15
	スーダン				1			1
ア	チュニジア				1			1
	ナイジェリア				1	1		2
フ	ガーナ				1			1
リ	コンゴ			2				2
	象牙海岸				1			1
カ	セネガル			1				1
	エチオピア			1	1			2
	小計			5	17	4		26
オ	オーストラリア	5	3	5	4	4		21
セ	ニュージーランド	1	2			3		6
ア	小計	6	5	5	4	7		27
北	カナダ			2	3	2		7
	アメリカ合衆国	3	7	15	23			48
米	小計		3	9	18	25		55
中	メキシコ			2	1	3		6
南	ニカラグア					1		1

地域	国名又は地域名	学部学生	学部研究生等	大学院学生		大学院研究生等	研究所研究生	計
				修士	博士			
	コスタリカ						1	1
中	キューバ					1		1
	ブラジル	2	1	3	9	4		19
	パラグアイ				1			1
	アルゼンチン	2			4	2		8
南	チリ		2					2
	ボリビア			1		1		2
	ペルー				2	1		3
	コロンビア			1				1
	ベネズエラ			1				1
米	ジャマイカ			1				1
	小計	4	3	10	17	13		47
	フィンランド					1		1
	スウェーデン			1	2			3
	ノルウェー				1			1
	デンマーク				1	2		3
	イギリス		1	1	1	3		6
	ベルギー					3		3
	オランダ		1					1
	ドイツ					8	7	15
	フランス				6	1	7	14
ヨ	スペイン				2	1	3	6
	ポルトガル						2	2
	イタリア					9		9
イ	マルタ						1	1
	ギリシャ					1	1	2
	オーストリア				2	2		4
ロ	スイス				1	1		2
	ポーランド				5	5		10
	ハンガリー	1			3	1		5
ッ	ルーマニア				1	4		5
	ブルガリア				1	3	1	5
	アルバニア				2			2
パ	CIS(旧ソ連)	1		3	1	1		6
	エストニア					1		1
	スロバキア				1			1
	ウクライナ						2	2
	ウズベキスタン				1			1
	スロベニア						1	1
	マケドニア					1		1
	小計	2	2	18	47	44		113
	計(75カ国2地域)	133	29	350	921	380	10	1,823

(平成10年5月1日現在)

注)「大学院研究生等」には、特別研究学生1名、特別聴講学生2名を含む。

地域	国名等	派遣	受入	計
アジア	キタ	6	1	7
	インド	46	43	89
	バレー	4	2	6
	ブラジル	7	5	12
	スリランカ	3	7	10
	ミャンマー	6	1	7
	タイ	198	33	231
	マレーシア	80	28	108
	シンガポール	72	7	79
	インドネシア	103	23	126
	フィリピン	64	14	78
	韓国	391	186	577
	モンゴル	4	2	6
	ベトナム	51	20	71
中国	343	319	662	
中国(香港)	49	4	53	
カンボジア	3	0	3	
ブラタ	1	0	1	
ラオス	14	0	14	
ブルネイ	3	0	3	
台北	120	33	153	
北朝鮮	1	0	1	
小計	1,569	728	2,297	
中近東	イラン	9	2	11
	トルコ	25	5	30
	シリア	4	2	6
	レバノン	0	1	1
	イスラエル	22	8	30
	ヨルダン	1	0	1
	クウェート	1	0	1
	サウジアラビア	6	0	6
	サイエメ	3	0	3
	アラブ首長国連邦	2	0	2
オマーン	2	0	2	
小計	75	18	93	
アフ리카	エジプト	5	4	9
	スーダ	1	0	1
	ケニア	2	0	2
	ガナ	2	2	4
	ザンビア	3	0	3
	象牙海岸	2	0	2
	モロッコ	13	1	14
	セネガ	0	1	1
	エチオピア	2	2	4
	ウガンダ	3	0	3
	ジンバブエ	1	0	1
	南アフリカ	17	1	18
	モザンビーク	1	0	1
マダガスカル	1	0	1	
小計	53	11	64	
オセアニア	オーストラリア	172	41	213
	ニュージーランド	30	3	33
	パプア・ニューギニア	3	1	4
	フィジー	3	1	4
	パラオ	8	0	8
	ミクロネシア	3	0	3
	キリバス	2	0	2
	ニュージーランド	15	0	15
	ニューカレドニア	3	0	3
	北マリアナ諸島	3	0	3
ポルネシア	1	0	1	
小計	243	46	289	

地域	国名等	派遣	受入	計
北米	カナダ	164	17	181
	アメリカ合衆国	1,791	318	2,109
小計		1,955	335	2,290
中南米	メキシコ	28	1	29
	グアテマラ	0	1	1
	エルサルバドル	1	0	1
	コスタリカ	9	0	9
	キューバ	6	0	6
	ブラジル	25	8	33
	アルゼンチン	13	4	17
	チリ	15	1	16
	ペルー	6	5	11
	エクアドル	2	0	2
	コロンビア	2	0	2
	ベネズエラ	1	1	2
	ホンジュラス	1	0	1
	パナマ	1	1	2
ジャマイカ	2	0	2	
トリニダードトバゴ	1	0	1	
プエルトリコ	1	0	1	
小計	114	22	136	
ヨーロッパ	アイスランド	2	0	2
	フィンランド	25	4	29
	スウェーデン	82	21	103
	ノルウェー	27	1	28
	デンマーク	40	9	49
	アイルランド	7	0	7
	イギリス	372	111	483
	ベルギー	47	7	54
	ルクセンブルグ	3	1	4
	オランダ	106	19	125
	ドイツ	402	109	511
	フランス	391	114	505
	スイス	72	7	79
	ポルトガル	25	0	25
	イタリア	164	20	184
	ギリシャ	48	0	48
	オーストリア	81	13	94
	スイス	203	14	217
	ポーランド	32	14	46
	チェコ	22	7	29
ハンガリー	35	5	40	
旧ユーゴスラビア	2	1	3	
ルーマニア	6	2	8	
ブルガリア	5	5	10	
ロシア	68	60	128	
エストニア	3	0	3	
ラトビア	1	1	2	
リトアニア	1	0	1	
スロバキア	4	2	6	
ウクライナ	0	12	12	
ウズベキスタン	6	0	6	
カザフスタン	1	0	1	
ベラルーシ	1	0	1	
クロアチア	0	1	1	
スロベニア	8	2	10	
キルギス	1	0	1	
マケドニア	0	1	1	
モナコ	1	0	1	
トルクメニスタン	2	0	2	
グルジア	0	1	1	
小計	2,296	564	2,860	
その他	13	12	25	
合計	6,318	1,736	8,054	

(平成9年度)

経費負担区分	派遣	受入	計
文部省事業	1,478	470	1,948
日本学術振興会	383	270	653
国際協力事業団	49	20	69
国際交流基金	51	43	94
その他の政府資金	165	36	201
その他の国内資金	2,574	306	2,880
外国政府・研究機関等	522	250	772
私費	1,096	341	1,437
計	6,318	1,736	8,054

(平成9年度)

注1) 外国人来訪者（表敬訪問・大学施設等の視察）数は除く。

注2) 前年度から継続して受入れている者を含む。

	白金台ロッジ				駒場ロッジ		合計		計
	A棟		B棟		留学生	研究者	留学生	研究者	
	留学生	研究者	留学生	研究者					
単身用	9	12	24	10	126	24	159	46	205
夫婦用	6	6	6	18			12	24	36
家族用	3	3	3	8			6	11	17
計	18	21	33	36	126	24	177	81	258

単位：（室）

(平成10年5月1日現在)

備考：この他、三鷹国際学生宿舎の181室が外国人留学生用に充てられている。

日本学術振興会による拠点大学方式による交流……………東京大学

対 象 国	交流分野	部 局 名	相手国拠点大学等	開始年度
中 国	工 学	工学系研究科	中国科学技術大学	平成5年
インドネシア	海洋科学	海洋研究所	海洋研究所	昭和63年
	応用生物学	農学生命科学研究科	ボゴール農科大学	平成10年
マレーシア	医 学	医学系研究科	マレーシア理科大学	昭和63年
	海洋科学	海洋研究所	マレーシア農科大学	平成3年
タ イ	海洋科学	海洋研究所	チュラロンコン大学	平成元年
	薬 学	薬学系研究科	チュラロンコン大学他	平成2年

対応機関： 中国……………中国科学院(CAS) (平成10年5月1日現在)  
 インドネシア……………インドネシア科学院(LIPI)  
 ………………教育文化省高等教育総局(DGHE)  
 マレーシア……………国立大学長会議(VCC)  
 タイ……………タイ学術研究会議(NRCT)

国際協力事業団を通じた協力（プロジェクト方式技術協力）……………東京大学

対 象 国	プロジェクト名	部 局 名	開始年度
中 国	中国ポリオ対策	医学系研究科	平成3年
	〃 鉱物資源探査研究センター	工学系研究科	平成6年
	〃 寧夏森林保護研究計画	農学生命科学研究科	平成6年
フィリピン	エイズ対策	医学系研究科	平成8年
タ イ	未利用農林植物研究計画	農学生命科学研究科	平成8年
	〃 エイズ予防地域ケアネットワーク	医学系研究科	平成9年
ヴェトナム	メコンデルタ酸性硫酸塩土壌造林技術開発計画	農学生命科学研究科	平成8年
ラオス	森林保全・復旧計画	農学生命科学研究科	平成8年
インドネシア	南スラウェシ地域保健強化	医学系研究科	平成9年
モンゴル	母と子の健康	医学系研究科	平成9年
	〃 家畜感染症診断技術改善計画	農学生命科学研究科	平成9年
ガ ー ナ	ガーナ国立野口記念医学研究所（第Ⅱ期）	医科学研究科	平成8年
	〃 母子保健医療サービス向上	医学系研究科	平成9年
ケ ニ ア	社会林業訓練計画（第Ⅱ期）	農学生命科学研究科	平成4年
	〃 半乾燥地社会林業普及モデル開発計画	農学生命科学研究科	平成9年
タンザニア	キリマンジャロ 村落林業計画（第Ⅱ期）	農学生命科学研究科	平成4年
ザンビア	ルサカ市プライマリ・ヘルスケア	医学系研究科	平成9年
ブラジル	家族計画・母子保健	医学系研究科	平成8年
	〃 カンピーナス大学臨床研究	医学系研究科	平成9年
アルゼンチン	水産資源評価管理計画	農学生命科学研究科	平成6年
パラグアイ	地域保健強化	医学系研究科	平成6年

(平成10年 5月1日現在)



部局名	区分	受託研究員			内地 研究員	私学 研修員	その他	日本学術振興会特別研究員					合計	
		一般	官庁	小計				PD	DC 2	DC 1	その他	外国人		小計
大学院法学政治学研究科						2		9	7	4		1	21	23
大学院医学系研究科		20		20	2			22	8	30	4	2	66	88
大学院工学系研究科		36	1	37	2			20	40	84	4	18	166	205
大学院人文社会系研究科					1	2		37	22	23		2	84	87
大学院理学系研究科		3		3				41	63	119	3	15	241	244
大学院農学生命科学研究科		10	1	11	1			20	23	39		7	89	101
大学院経済学研究科							1	3	7	17			27	28
大学院総合文化研究科					3			28	26	38	3	8	103	106
大学院教育学研究科					1			9	4	2			15	16
大学院薬学系研究科		9		9				4	11	20		3	38	47
大学院数理科学研究科					1			15	11	6		2	34	35
大学院新領域創成科学研究科								1					1	1
医科学研究所		3		3	1			9				5	14	18
地震研究所								2			4	4	10	10
東洋文化研究所					1			2				2	4	5
社会科学研究所								1				1	2	2
社会情報研究所						1	1					1	1	3
生産技術研究所		23	1	24				3				13	16	40
史料編さん所					2			3					3	5
分子細胞生物学研究所		7		7				6			1		7	14
宇宙線研究所								2			1	4	7	7
物性研究所		3		3				7				6	13	16
海洋研究所		5		5				4				3	7	12
先端科学技術研究センター		1		1								2	2	3
気候システム研究センター												1	1	1
アジア生物資源環境研究センター								1			1		2	2
国際産学共同研究センター		3		3				2				3	5	8
大規模集積システム設計 教育研究センター		2		2										2
計		125	3	128	15	5	2	251	222	382	21	103	979	1,129

(平成10年5月1日現在)

- 備考 1. 「その他」には、公立大学研修員、産業教育内地留学生を含む。  
 2. 日本学術振興会特別研究員は、次のような採用区分を示す。PD：博士課程修了者、DC2：博士課程2年次以上在学者等、DC1：博士課程1年次在学者等、その他：がん（博士課程修了者等でがん研究に専念する者）、新プロ（博士課程修了者等で新プログラム方式による研究に参加する者）、COE（博士課程修了者等で「中核的研究拠点形成プログラム」に参加する者）、外国人：我が国と国交のある国の国籍を有す博士の学位取得後5年以内の者。

### 寄付講座

部局名	名称	設置期間	寄付総額(百万円)	寄付者
医学部	肝炎ウイルス学 (SKBB)	平成7年12月～10年11月	90	スミスクラインピーチャムバイオロジカルズ(ベルギー)
	薬剤疫学	平成8年4月～11年3月	135	武田薬品工業株式会社 他14社
	生体防御機能学(ツムラ)	平成8年7月～11年7月	150	株式会社ツムラ
大学院 工学系研究科	地球環境工学(信越化学)	平成9年4月～12年3月	120	信越化学工業株式会社
	メンテナンス工学(JR東日本)	平成9年4月～12年3月	150	東日本旅客鉄道株式会社
	極限環境材料構造信頼性工学 (東京電力)	平成9年4月～12年3月	120	東京電力株式会社
	製鉄環境システム工学(BF5)	平成9年10月～14年9月	180	新日本製鉄株式会社 他4社
	原子力エネルギー社会学 (日本原電)	平成9年10月～12年9月	120	日本原子力発電株式会社

(平成10年5月1日現在)

### 寄付研究部門

部局名	名称	設置期間	寄付総額(百万円)	寄付者
大学院 法学政治学研究科 経済学部	国際資本市場法	平成5年10月～10年9月	100	財団法人学術振興野村基金
医科学研究所	金融・保険・社会保障制度 (東京海上)	平成9年10月～14年9月	100	東京海上火災保険株式会社
	遺伝子制御	平成7年4月～12年3月	250	エーザイ株式会社
	幹細胞シグナル分子制御 (アムジェン)	平成7年4月～12年3月	620	アムジェン株式会社
	細胞プロセッシング (旭化成)	平成7年9月～10年8月	190	旭化成工業株式会社
	造血因子探索(中外製薬)	平成8年9月～11年8月	120	中外製薬株式会社
	ゲノム知識発見システム (日立)	平成9年9月～12年8月	120	株式会社日立製作所 大塚製薬株式会社
先端科学技術 研究センター	環境バイオテクノロジー (荏原)	平成9年7月～13年6月	80	株式会社荏原製作所
	知的財産・技術インキュベ ション(JT)	平成9年10月～12年9月	90	日本たばこ産業株式会社
	アジア・国際知的財産権 (CSK)	平成9年10月～11年9月	60	CSKベンチャーキャピタル株式会社
気候システム 研究センター	グローバル気候変動学 (伊藤忠グループ)	平成9年4月～12年3月	60	伊藤忠商事株式会社 他伊藤忠グループ 12社

(平成10年5月1日現在)

部局名	保有件数		申請中の件数		国内実施 件数
	国内	外国	国内	外国	
大学院医学系研究科	3	4			1
大学院工学系研究科	16	17	11		1
大学院理学系研究科	5	2			
大学院総合文化研究科	11	66	2	10	
大学院薬学系研究科			5		
医科学研究所	1				
地震研究所	1				1
生産技術研究所	17	1	13		9
分子細胞生物学研究所	1				
先端科学技術研究センター	1		1		
計	56	90	32	10	12

(平成10年5月1日現在)

### 外国特許国別保有件数

国名	保有件数	申請中の件数
ベルギー	6	
フランス	10	1
ドイツ	10	1
イタリア	8	1
オランダ	7	
スウェーデン		1
スイス (リヒテンシュタイン)	9	1
イギリス	10	1
カナダ	7	4
アメリカ	23	
計	90	10

(平成10年5月1日現在)

医学部附属病院

(入院患者数)

診療科名	入院患者延数
第一内科	21,284
第二内科	23,009
第三内科	25,477
物療内科	15,118
老人科	9,305
第一外科	18,557
第二外科	14,756
脳神経外科	9,496
胸部外科	12,139
整形外科	15,503
産科婦人科	19,803
小児科	12,498
眼科	11,699
皮膚科	9,992
泌尿器科	10,497
精神神経科	11,168
耳鼻咽喉科	12,896
放射線科	9,805
麻酔科	2,117
歯科口腔外科	5,068
形成外科	5,173
小児外科	5,801
神経内科	11,769
小計	292,930

(外来患者数)

診療科名	外来患者延数
脳神経外科	13,321
胸部外科	8,120
整形外科	40,867
産科婦人科	37,368
小児科	16,759
眼科	64,626
皮膚科	41,464
泌尿器科	21,014
精神神経科	31,477
耳鼻咽喉科	32,676
放射線科	6,233
麻酔科	6,296
歯科口腔外科矯正歯科	18,022
形成外科	9,539
小児外科	4,580
総合内科	21,286
循環器内科	41,832
腎臓内科	10,507
呼吸器内科	13,654
消化器内科	46,677
血液・腫瘍内科	8,441
内分泌・代謝内科	31,854
アレルギー・リウマチ・ 膠原病内科	25,153
神経内科	17,558
感染症内科	0
老人科	12,685
心療内科	1,934
一般外科	6,700
血管外科	8,930
内分泌外科	5,168
上部消化管外科	6,334
下部消化管外科	8,068
肝・胆・膵外科	6,806
小計	625,949

医学部附属病院分院

診療科名	入院患者延数	外来患者延数
内科	15,496	41,846
外科	14,139	16,676
耳鼻咽喉科	2,747	9,269
眼科	3,572	16,193
産科婦人科	5,694	7,626
小児科	3,259	8,766
皮膚科	1,387	9,604
泌尿器科	3,291	6,099
放射線科	150	1,954
歯科口腔外科	147	10,495
神経科	3,673	10,796
整形外科	3,995	8,078
心療内科	-	7,090
小計	57,550	154,492

医科学研究所附属病院

診療科名	入院患者延数	外来患者延数
内科	9,791	5,951
外科	6,106	4,858
放射線科	-	204
人工臓器移植科	3,437	4,463
感染免疫内科	6,167	6,520
小計	25,501	21,996

	入院患者延数	外来患者延数
合計	375,981	802,437

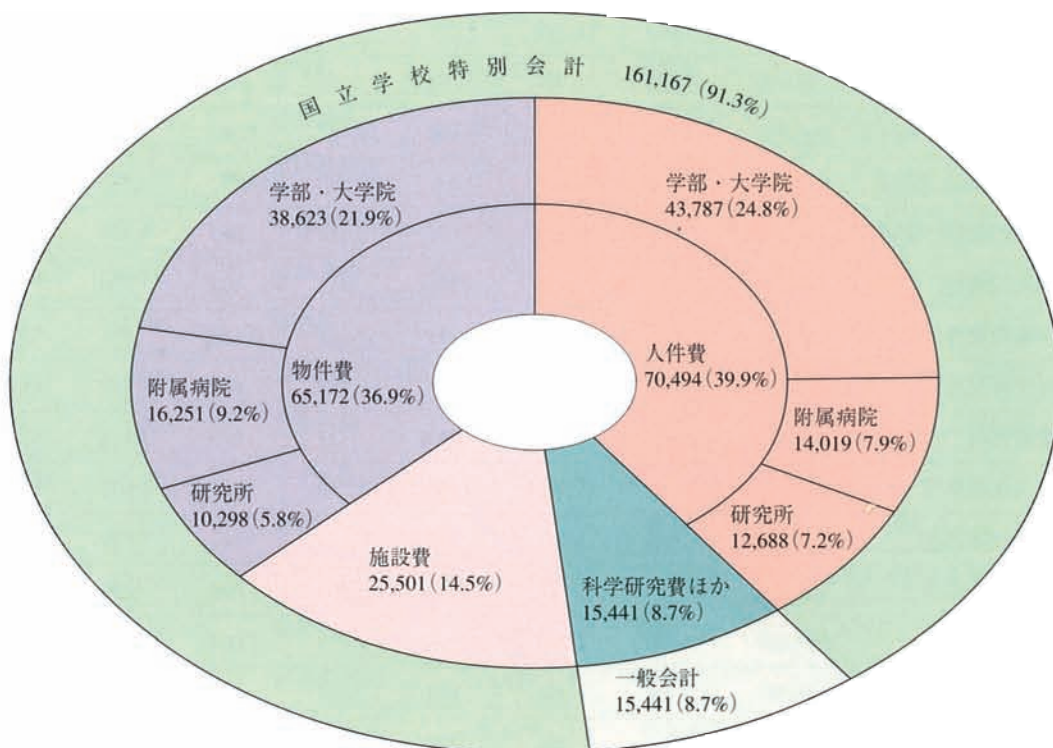
(平成9年度)

区分	蔵書数				受入資料数			
	図書(冊)		逐次刊行物(種)		図書(冊)		逐次刊行物(種)	
	総計	そのうち洋書数	総計	そのうち洋書数	総計	そのうち洋書数	総計	そのうち洋書数
大学院法学政治学研究所・法学部	652,244	399,524	9,671	1,813	11,987	6,424	1,758	1,086
大学院医学系研究科・医学部	283,871	190,533	7,552	4,771	4,305	2,753	2,593	1,279
医学部附属病院分院	39,403	21,579	451	229	625	342	309	170
大学院工学系研究科・工学部	393,775	233,371	7,307	3,827	7,590	5,057	3,622	1,669
大学院人文社会系研究科・文学部	744,794	389,281	9,455	3,760	19,120	10,898	4,429	1,605
大学院理学系研究科・理学部	226,069	188,651	7,957	5,611	6,234	5,584	3,292	2,118
大学院農学生命科学研究科・農学部	335,620	144,093	11,008	5,217	6,467	3,663	4,242	2,348
農学部附属演習林	24,503	7,102	63	32	28	12	55	17
大学院経済学研究科・経済学部	608,999	280,170	11,811	4,746	12,137	4,503	1,378	622
大学院総合文化研究科・教養学部	982,683	516,759	4,938	3,029	22,988	12,971	3,733	1,904
大学院教育学研究科・教育学部	107,352	52,349	2,983	778	2,612	865	1,141	326
大学院薬学系研究科・薬学部	38,003	28,282	528	286	817	601	200	116
大学院数理科学研究科	116,496	105,040	1,406	1,253	2,322	2,183	671	591
医科学研究所	55,456	46,340	1,271	953	622	619	327	254
地震研究所	46,114	28,237	1,651	805	713	513	1,144	592
東洋文化研究所	555,388	123,232	5,565	3,831	18,713	3,181	1,655	931
社会科学研究所	272,981	110,698	1,787	533	6,124	2,411	950	422
社会情報研究所	151,631	68,033	1,022	439	3,464	1,689	295	139
生産技術研究所	152,607	92,458	2,283	1,344	1,221	1,064	908	513
史料編さん所	428,881	10,008	2,008	162	7,286	104	672	0
分子細胞生物学研究所	23,095	21,171	381	220	566	530	405	194
宇宙線研究所	5,526	4,773	43	36	380	364	43	36
物性研究所	60,904	51,007	617	541	1,437	1,283	221	180
海洋研究所	35,633	26,461	1,855	823	808	696	1,246	539
総合研究博物館	16,000	8,450	1,070	370	1,200	300	584	169
大型計算機センター	7,059	3,201	147	86	133	106	88	51
アイソトープ総合センター	1,916	975	57	29	13	8	12	4
低温センター	908	584	17	6	1	1	17	6
先端科学技術研究センター	72,189	53,662	1,539	1,272	2,065	946	36	16
小計	6,440,100	3,206,024	96,443	46,802	141,978	69,671	36,026	17,897
総合図書館	1,105,440	455,083	24,164	14,003	18,078	5,587	7,101	2,373
合計	7,545,540	3,661,107	120,607	60,805	160,056	75,258	43,127	20,270

(平成10年5月1日現在)

支出総額 176,608

(単位：百万円)



(単位：百万円)

	人件費	物件費	施設費	計	一般会計	計
国立学校特別会計	70,494	65,172	25,501	161,167	15,441	15,441
国立学校	43,787	38,623		82,410	科学研究費	13,728
附属病院	14,019	16,251		30,270	一般会計	1,713
研究所	12,688	10,298		22,986		
施設整備費			19,379	19,379		
特別施設整備費			6,122	6,122		

(注) 学部・大学院の物件費には、奨学寄附金等外部資金が含まれる。

備考

- ① 東京大学の自己収入としては、授業料及び入学検定料 (12,265百万円)、病院収入 (21,886百万円)、奨学寄附金 (5,677百万円)、民間等との共同研究等収入 (8,592百万円)、その他 (3,049百万円)、計 51,469百万円の収入がある。  
(注) 自己収入額は、平成10年5月15日現在の額である。
- ② 文部省は、各大学の自己収入と国の一般会計からの繰入資金を財源として、各大学の規模や教育・研究計画に応じて配分する。

研究種目	交付件数	交付金額(百万円)
特別推進研究	11	689
重点領域研究	322	3,652
基盤研究(A)	342	2,108
基盤研究(B)	562	2,456
基盤研究(C)	459	631
萌芽的研究	148	185
奨励研究(A)	281	374
国際学術研究(学術調査)	44	299
国際学術研究(がん特別調査)	2	13
国際学術研究(共同研究)	65	317
国際学術研究(大学間協力研究)	4	6
創成的基礎研究費	6	943
COE形成基礎研究費	4	1,165
特別研究員奨励費	950	880
計	3,200	13,718

(平成9年度)

備考 特別推進研究……国際的に高い評価を得ている研究であって、格段に優れた研究成果をもたらす可能性のある研究  
 重点領域研究……学術的・社会的要請の強い研究領域について一定期間、重点的かつ機動的に行う研究  
 基盤研究……一人で行う研究又は複数の研究者が共同して行う独創的・先駆的な研究  
 萌芽的研究……独創的な発想、特に意外性のある着想に基づく芽生え期の研究  
 奨励研究……37歳以下の研究者が一人で行う研究  
 国際学術研究……国外の特定地域や研究機関における調査研究及び国外の研究者との共同研究が不可欠な研究  
 創成的基礎研究費……新プログラム方式による研究の推進の助成  
 COE形成基礎研究費……卓越した研究拠点(COE)の形成の助成  
 特別研究員奨励費……日本学術振興会の特別研究員が行う研究の助成

区分	件数	受入額(百万円)
民間等との共同研究	A	57 425
	B	51 205
	C	21 10
	計	129 640
受託研究	国	291 1,275
	国以外	373 6,127
	計	664 7,402
奨学寄附金	5,286	5,677

(平成9年度額)

備考 1. 「民間等との共同研究」は、次の3つに区分されている。  
 A：民間等から研究者とともに直接経費を受け入れ、国においても共同研究費を負担するもの。  
 B：民間等から研究者とともに直接経費を受け入れるもの。  
 C：民間等から研究者のみを受け入れるもの。  
 2. 「受託研究」欄の「国」には、国以外の団体等で国から委託を受け、その再委託により研究を委託することが明確なものを含む。

地区名	部局等名称	所在地・電話番号	土地 (㎡)	建物 (㎡)
本郷地区	事務局	文京区本郷7-3-1 03(3812)2111	402,682	540,206
	附属図書館			
	法学政治学研究科・法学部			
	医学系研究科・医学部			
	医学部附属病院			
	工学系研究科・工学部			
	人文社会系研究科・文学部			
	理学系研究科・理学部			
	経済学研究科・経済学部			
	教育学研究科・教育学部			
	薬学系研究科・薬学部			
	東洋文化研究所			
	社会科学研究所			
	社会情報研究所			
史料編さん所				
総合研究博物館				
環境安全研究センター				
遺伝子実験施設				
留学生センター				
大学総合教育研究センター				
保健管理センター				
素粒子物理国際研究センター				
浅野地区	工学部附属総合試験所	文京区弥生2-11-16 03(3812)2111	43,787	53,500
	低温センター			
	アイソトープ総合センター			
	原子力研究総合センター			
	教育用計算機センター			
大型計算機センター				
大規模集積システム設計教育研究センター等				
弥生地区	農学生命科学研究科・農学部	文京区弥生1-1-1 03(3812)2111	112,968	86,311
	農学部附属演習林			
	地震研究所			
	分子細胞生物学研究所			
	生物生産工学研究センター			
アジア生物資源環境研究センター等				
向ヶ岡学寮	向ヶ岡学寮	文京区弥生2-18-10	1,898	816
	追分学寮	文京区向丘1-12-7	1,576	911
小石川地区	医学部附属病院分院	文京区目白台3-28-6 03(3943)1151	22,799	18,848
	理学部附属植物園等	文京区白山3-7-1 03(3814)0138	160,787	3,172
駒場地区	総合文化研究科・教養学部 数理学研究科	目黒区駒場3-8-1 03(5454)6014	255,325	122,250
	先端科学技術研究センター	目黒区駒場4-6-1 03(3481)4411	97,433	52,633
	人工物工学研究センター	同 03(5453)5882		
	国際・産学共同研究センター	同 03(3485)7582		
	気候システム研究センター	同 03(5453)3950		
インターナショナルロッジ (駒場ロッジ)	目黒区駒場4-6-29 03(3485)1980			
中野地区	教育学部附属中・高等学校	中野区南台1-15-1 03(3377)3411	48,663	21,955
	海洋研究所	同 03(5351)6342		



地区名	部局等名称	所在地・電話番	土地 (㎡)	建物 (㎡)
六本木地区	生産技術研究所	港区六本木7-22-1 03(3402)6231	47,816	51,664
	物性研究所	同 03(3478)6811		
白金地区	医科学研究所 同 附属病院	港区白金台4-6-1 03(3443)8111	68,450	52,488
	インターナショナルロッジ (白金台ロッジ)	港区白金台4-6-41 03(3473)5336		
田無地区	白金学寮	港区白金4-10-27	2,453	1,733
	農学部附属農場	田無市緑町1-1-1 0424(63)1611	222,358	5,816
	農学部附属演習林田無試験地	田無市緑町1-1-8 0424(61)1528	91,219	602
	理学系研究科附属原子核科学研究センター 宇宙線研究所 物性研究所附属軌道放射物性研究施設	田無市緑町3-2-1 0424(69)2222 同 0424(69)2141 同 0424(69)2151	43,642	18,802
理学部附属天文学教育研究センター	三鷹市大沢2-21-1 0422(34)3739	(借入144) 32,445		
三鷹地区	三鷹国際学生宿舎	三鷹市新川6-22-12	29,438	12,927
	井の頭学寮	三鷹市下連雀2-21-6	1,612	1,270
	三鷹馬場	三鷹市大沢2-21-1	(借入300) 5,444	288
その他(都内)	豊島学寮	豊島区西巣鴨2-31-7	(地上権10) 8,584	3,006
	その他		(借入27,116) 20,002	(借入886) 32,793
北海道	文学部附属北海文化研究常呂実習施設	常呂郡常呂町栄浦 0152(54)2387	(借入835)	(借入660) 213
	農学部附属北海道演習林	富良野市字山部市街地2条通北1 0167(42)2111	(借入172,371) 228,232,030	4,361
岩手県	海洋研究所附属大植臨海研究センター	上閉伊郡大植町赤浜2-106-1 0193(42)5611	(借入11,664) 35,445	3,392
宮城県	地震研究所附属江の島津波観測所	牡鹿郡女川町江の島145 0225(56)2004	(借入368)	92
茨城県	工学部附属原子力工学研究施設	那珂郡東海村白方白根2-22 029(287)8400	(借入26,676) 3,303	12,297
	農学部附属牧場	西茨城県岩間町大字安居3145 0299(45)2606	361,229	6,433
	物性研究所附属中性子散乱研究施設	那珂郡東海村白方白根106-1 0292(87)8900	2,893	1,456
栃木県	理学部附属植物園日光分園	日光市花石町1842 0288(54)0206	(借入11) 104,850	613
埼玉県	農学部附属秩父演習林	秩父市日野田町1-1-49 0494(22)0272	(借入6,141) 58,208,638	1,622

地区名	部局等名称	所在地・電話番号	土地 (㎡)	建物 (㎡)	
千葉県	柏キャンパス	柏市柏の葉5-1-5	116,417	5,176	
	検見川地区	検見川総合運動場	千葉県花見川区浪花町26 043(273)8071	272,405	4,240
		農学部附属 緑地植物実験所	千葉県花見川区畑町1051 043(273)8326	47,031	1,103
		薬学部附属薬用植物園	千葉県花見川区畑町1479 043(273)7413	3,973	514
		生産技術研究所附属千葉実験所	千葉県稲毛区弥生町1-8 043(251)8311	91,703	13,134
	農学部附属千葉演習林	安房郡天津小湊町天津770 04709(4)0621	(借入3,790) 21,695,138	2,739	
神奈川県	理学部附属臨海実験所	三浦市三崎町小網代1024 0468(81)4105	(借入167) 76,555	4,445	
	農学部附属農場二宮果樹園	中郡二宮町中里518 0463(71)0173	39,293	1,164	
山梨県	農学部附属富士演習林	南都留郡山中湖村山中341-2 0555(62)0012	(借入331,106) 78,645	151	
	宇宙線研究所附属明野観測所	北巨摩郡明野村浅尾5259 0551(25)2301	(借入59,672)	2,859	
長野県	理学部附属天文学教育研究センター木曾観測所	木曾郡三岳村10762-30 0264(52)3360	(借入65,509)	2,299	
	地震研究所附属八ヶ岳地球電磁気観測所	南佐久郡小海町大字豊里字川原田20-2 0267(92)2468	(借入19,751)	266	
岐阜県	宇宙線研究所附属乗鞍観測所	大野郡丹生川村乗鞍岳(7月~10月) 長野県南安曇郡安曇村乗鞍岳(11月~6月) 0263(33)7456	(借入57,504)	1,438	
	宇宙線研究所附属 神岡宇宙素粒子研究施設	吉城郡神岡町東茂住字下町456-1 0578(5)2116	(借入2,748)	(借入55) 2,054	
静岡県	農学部附属演習林樹芸研究所	賀茂郡南伊豆町加納457 0558(62)0021	2,460,144	961	
	農学部附属水産実験所	浜名郡舞阪町舞阪2971-4 053(592)2821	(借入19,960)	2,599	
愛知県	農学部附属愛知演習林	瀬戸市五位塚町11-44 0561(82)2371	(借入1,857) 12,916,943	1,746	
鹿児島県	医科学研究所 附属奄美病害動物研究施設	大島郡瀬戸内町大字手安字須手802 09977(2)0373	8,834	523	
その他	(その他保健体育寮、地震研究所観測所等)		(借入136,888) (地上権7,165) 557,378	(借入384) 37,558	
総計		建物		1,185,356	
		国有地	3,351,471		
		借入	429,321	2,275	
		地上権	7,175		
船舶		(汽船)	4,503t	10隻	
		(雑船)		46隻	

備考 1. 総計欄は、演習林施設を除く。 (平成10年3月31日現在)  
2. ( )内数字は外数である。  
3. 「部局等名称」に未掲載の施設については、各部局の本部施設内等に設置されているため、本欄への掲載を省略している。

講堂等施設

名称	設備等
大講堂 (安田講堂)	講堂 1,144席 (3階席 728 4階席 416) その他 便殿, 展示室, 控室等
山上会館	会議室 6室 (99名 1室, 16名 3室, 28名 2室) 特別室 1室 (18名 1室) 研究室 7室 (2名 1室, 1名 6室) その他 談話ホール, 食堂, ロビー, 応接室等
山上会館 龍岡門別館	宿泊室 18室 (ツインルーム 4室, シングルルーム 14室) 宿泊者用キッチン (3), ランドリー (1) その他 食堂, ラウンジ等

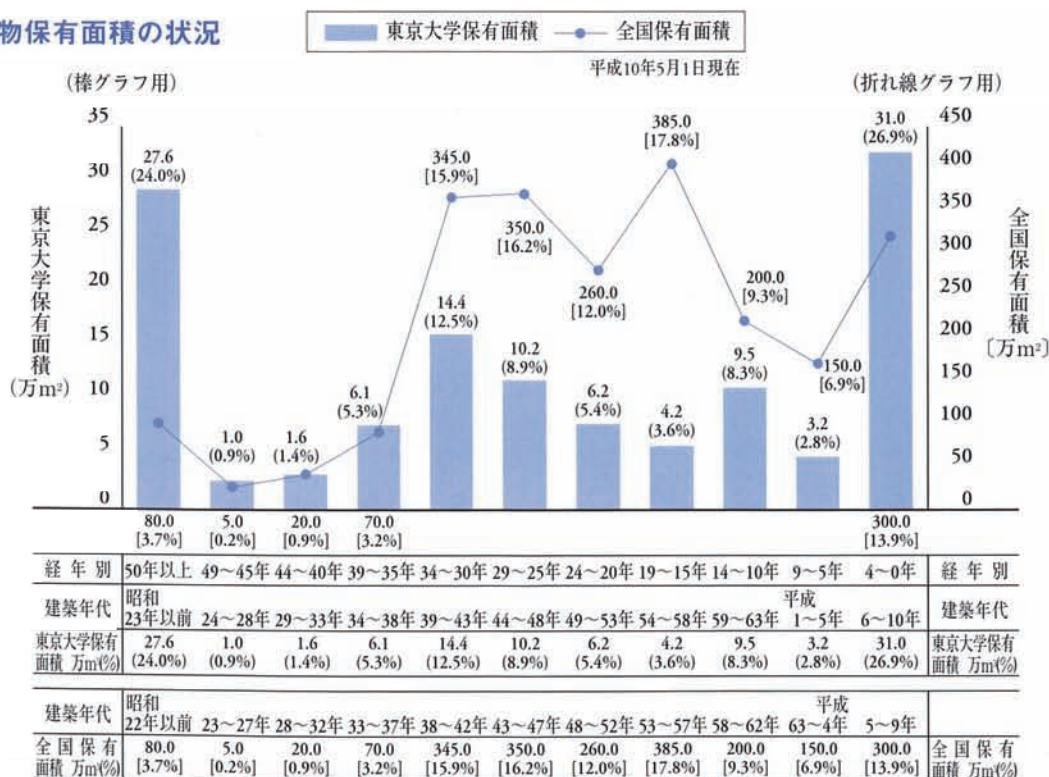
体育施設・福利厚生施設等

	本郷キャンパス	駒場キャンパス	検見川キャンパス	その他
体育施設	御殿下記念館 (ジムナジウム・トレーニング室・屋内プール)、武道場、弓道場、第二食堂建物地下プール、御殿下グラウンド、農学部グラウンド、テニスコート7面、野球場1面	第一・第二体育館、トレーニング体育館、弓道場、陸上競技場、ホッケー場、ラグビー場、テニスコート12面、バレーコート4面、野球場1面、相撲道場1場	体育館、サッカー場5面、ラグビー場1面、アメリカンフットボール場1面、ホッケー場1面、クロスカントリーコース、テニスコート8面、野球場1面、セミナーハウス (定員182名)	戸田橋 艇庫、三鷹馬場、戸田寮、山中寮、下賀茂寮、谷川寮
福利厚生施設等	学生食堂 (第一・第二・中央・農学部の4か所)、生協 (書籍部、購買部、プレイガイド、トラベルセンター他)、専門店 (写真関係、靴、製本、文具、時計、衣料、理髪、蕎麦)、学生部センター、学生相談所	学生食堂、生協 (書籍部、購買部)、学生会館、学生相談所		

学生寄宿舍等

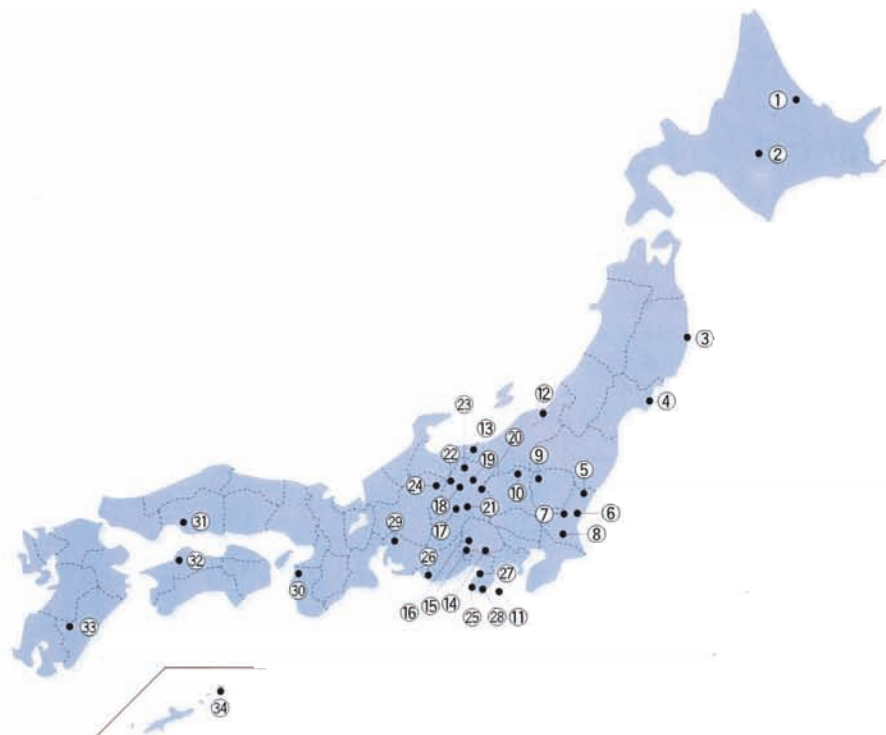
施設名	定員	対象	施設名	定員	対象	施設名	定員	対象
追分学寮	79名	男	向ヶ岡学寮	66名	男	豊島学寮	200名	男
井之頭学寮	64名	男	白金学寮	92名	女	三鷹国際学生宿舎	605名	男・女 (留学生を含む)

建物保有面積の状況



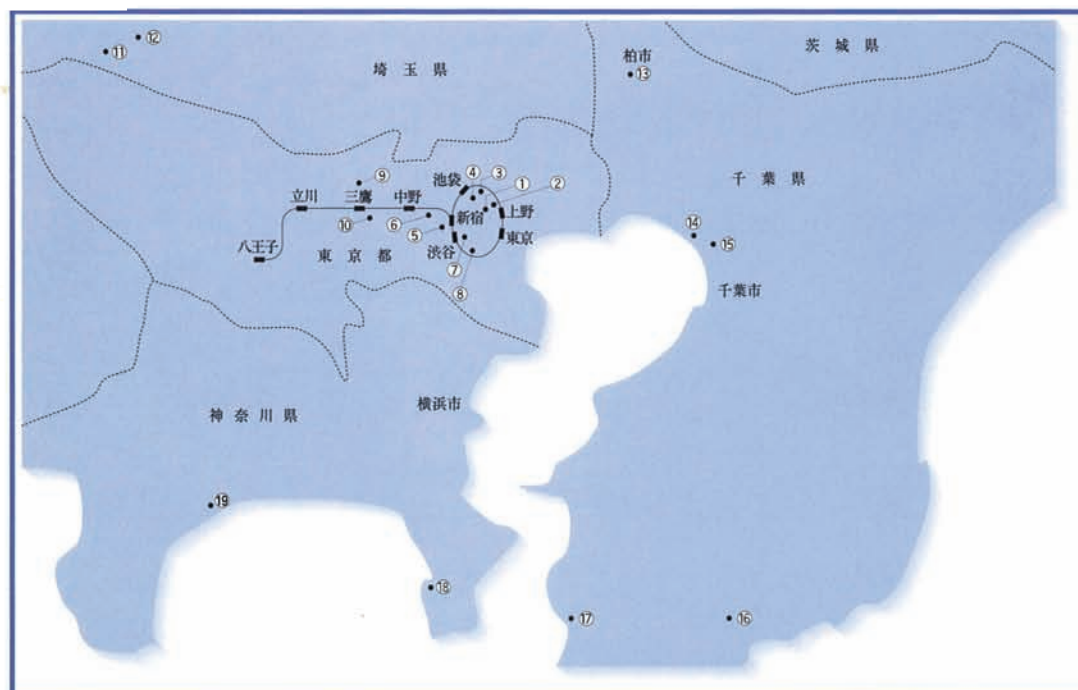
全 国

- ① 文学部附属北海文化研究常呂実習施設
- ② 農学部附属北海道演習林
- ③ 海洋研究所附属大槌臨海研究センター
- ④ 地震研究所附属江の島津波観測所
- ⑤ 工学部附属原子力工学研究施設及び物性研究所附属中性子散乱研究施設
- ⑥ 農学部附属牧場
- ⑦ 農学部放射線育種共同利用施設
- ⑧ 地震研究所附属地震地殻変動観測センター筑波地震観測所
- ⑨ 理学部附属植物園日光分園
- ⑩ 谷川寮
- ⑪ 地震研究所附属火山噴火予知研究推進センター伊豆大島火山観測所
- ⑫ 地震研究所附属地震地殻変動観測センター弥彦地殻変動観測所
- ⑬ 池の平寮
- ⑭ 農学部附属富士演習林及び山中寮
- ⑮ 地震研究所附属地震地殻変動観測センター富士川地殻変動観測所
- ⑯ 宇宙線研究所附属明野観測所
- ⑰ 理学部附属天文学教育研究センター木曾観測所
- ⑱ 地震研究所附属地震地殻変動観測センター信越地震観測所
- ⑲ 地震研究所附属火山噴火予知研究推進センター浅間火山観測所
- ⑳ 地震研究所附属火山噴火予知研究推進センター小諸火山化学研究施設
- ㉑ 地震研究所附属八ヶ岳地球電磁気観測所
- ㉒ 宇宙線研究所附属乗鞍観測所及び同鈴蘭連絡所
- ㉓ 野尻寮
- ㉔ 宇宙線研究所附属神岡宇宙素粒子研究施設
- ㉕ 農学部附属演習林樹芸研究所
- ㉖ 農学部附属水産実験所
- ㉗ 戸田寮
- ㉘ 下賀茂寮
- ㉙ 農学部附属愛知演習林
- ㉚ 地震研究所附属地震地殻変動観測センター和歌山地震観測所
- ㉛ 地震研究所附属地震地殻変動観測センター広島地震観測所
- ㉜ 地震研究所附属地震地殻変動観測センター松山地殻変動観測所
- ㉝ 地震研究所附属火山噴火予知研究推進センター霧島火山観測所
- ㉞ 医科学研究所附属奄美病害動物研究施設

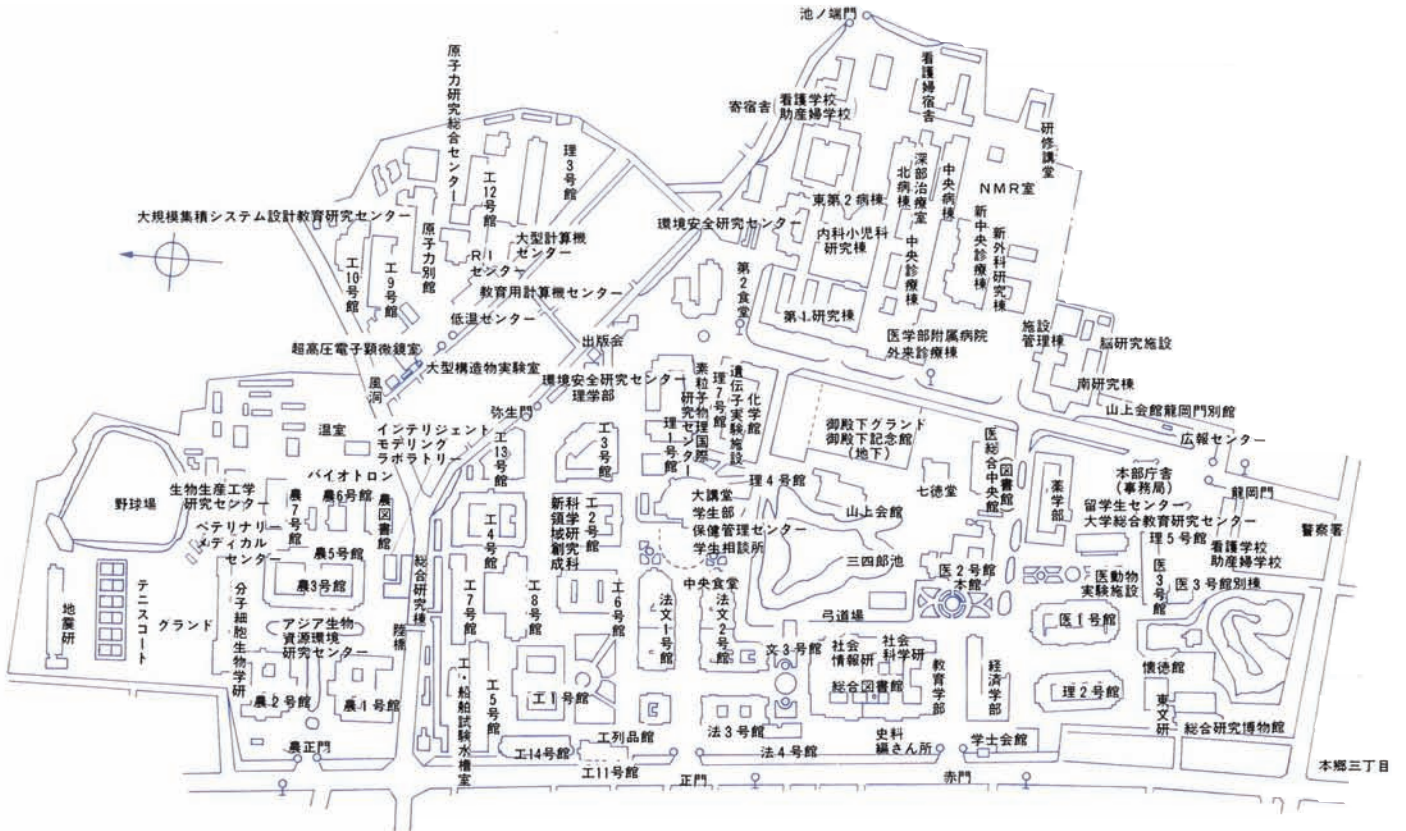


東京近郊

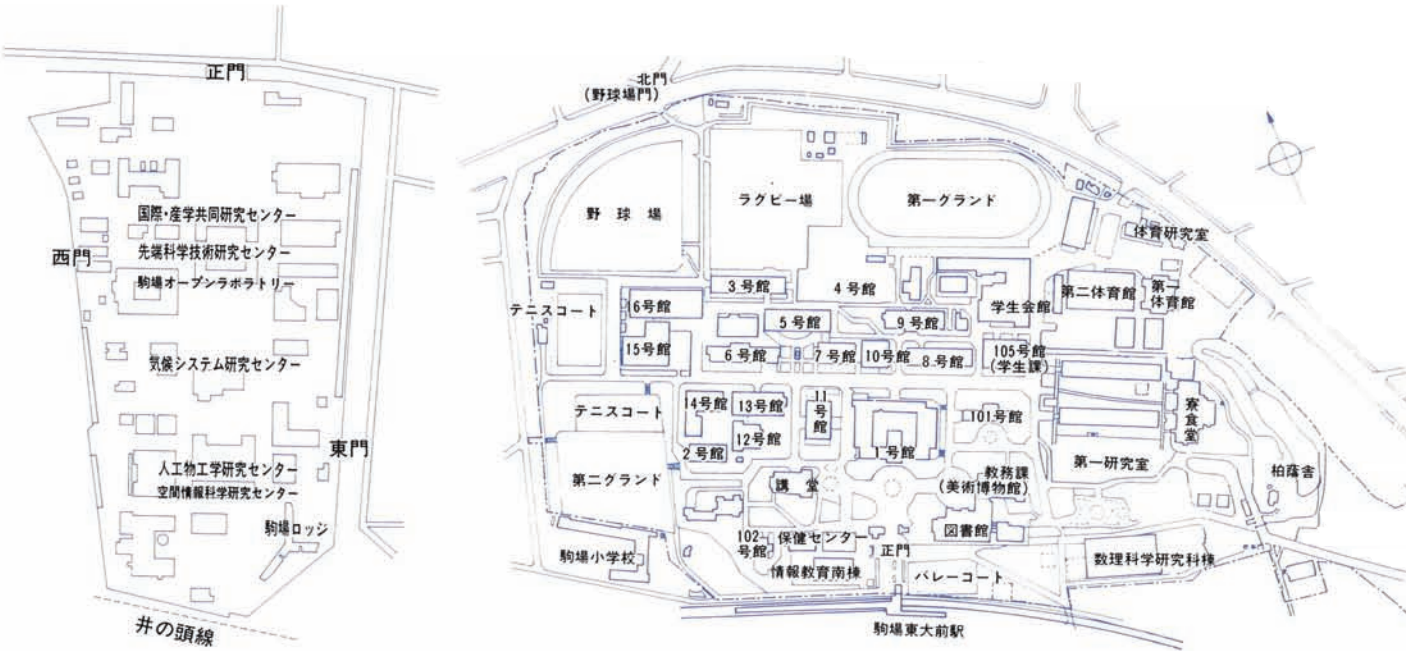
- ① 本郷地区(事務局、附属図書館、法学政治学研究科・法学部、医学系研究科・医学部、医学部附属病院、工学系研究科・工学部、人文社会系研究科・文学部、理学系研究科・理学部、経済学研究科・経済学部、教育学研究科・教育学部・薬学系研究科・薬学部、新領域創成科学研究科、東洋文化研究所、社会科学研究所、社会情報研究所、史料編さん所、総合研究博物館、環境安全研究センター、遺伝子実験施設、留学生センター、大学総合教育研究センター、保健管理センター、素粒子物理国際研究センター)
- ② 浅野地区(工学部附属総合試験所、低温センター、アイソトープ総合センター、原子力研究総合センター、教育用計算機センター、大型計算機センター、大規模集積システム設計教育研究センター等)
- ③ 弥生地区(農学生命科学研究科・農学部、農学部附属演習林、地震研究所、分子細胞生物学研究所、生物生産工学研究センター、アジア生物資源環境研究センター等)
- ④ 小石川地区(医学部附属病院分院、理学部附属植物園等)
- ⑤ 駒場地区(総合文化研究科・教養学部、数理科学研究科、先端科学技術研究センター、人工物工学研究センター、国際・産学共同研究センター、気候システム研究センター、駒場オープンラボラトリー、空間情報科学研究センター、インターナショナルロッジ等)
- ⑥ 中野地区(教育学部附属中・高等学校、海洋研究所)
- ⑦ 六本木地区(生産技術研究所、物性研究所)
- ⑧ 白金地区(医科学研究所、同附属病院、インターナショナルロッジ等)
- ⑨ 田無地区(農学部附属農場、農学部附属演習林田無試験地、理学系研究科附属原子核科学研究センター、宇宙線研究所、物性研究所附属軌道放射物性研究施設)
- ⑩ 三鷹地区(理学部附属天文学教育研究センター等)
- ⑪ 農学部附属秩父演習林
- ⑫ 地震研究所附属地震地殻変動観測センター堂平観測所
- ⑬ 柏地区
- ⑭ 検見川地区(検見川総合運動場、農学部附属緑地植物実験所、薬学部附属薬用植物園)
- ⑮ 生産技術研究所附属千葉実験所
- ⑯ 農学部附属千葉演習林
- ⑰ 地震研究所附属地震地殻変動観測センター鋸山地殻変動観測所
- ⑱ 理学部附属臨海実験所及び地震研究所附属地震地殻変動観測センター油壺地殻変動観測所
- ⑲ 農学部附属農場二宮果樹園



本郷キャンパス



駒場キャンパス



本郷・駒場キャンパス建物配置図

本郷キャンパス全景



駒場キャンパス全景

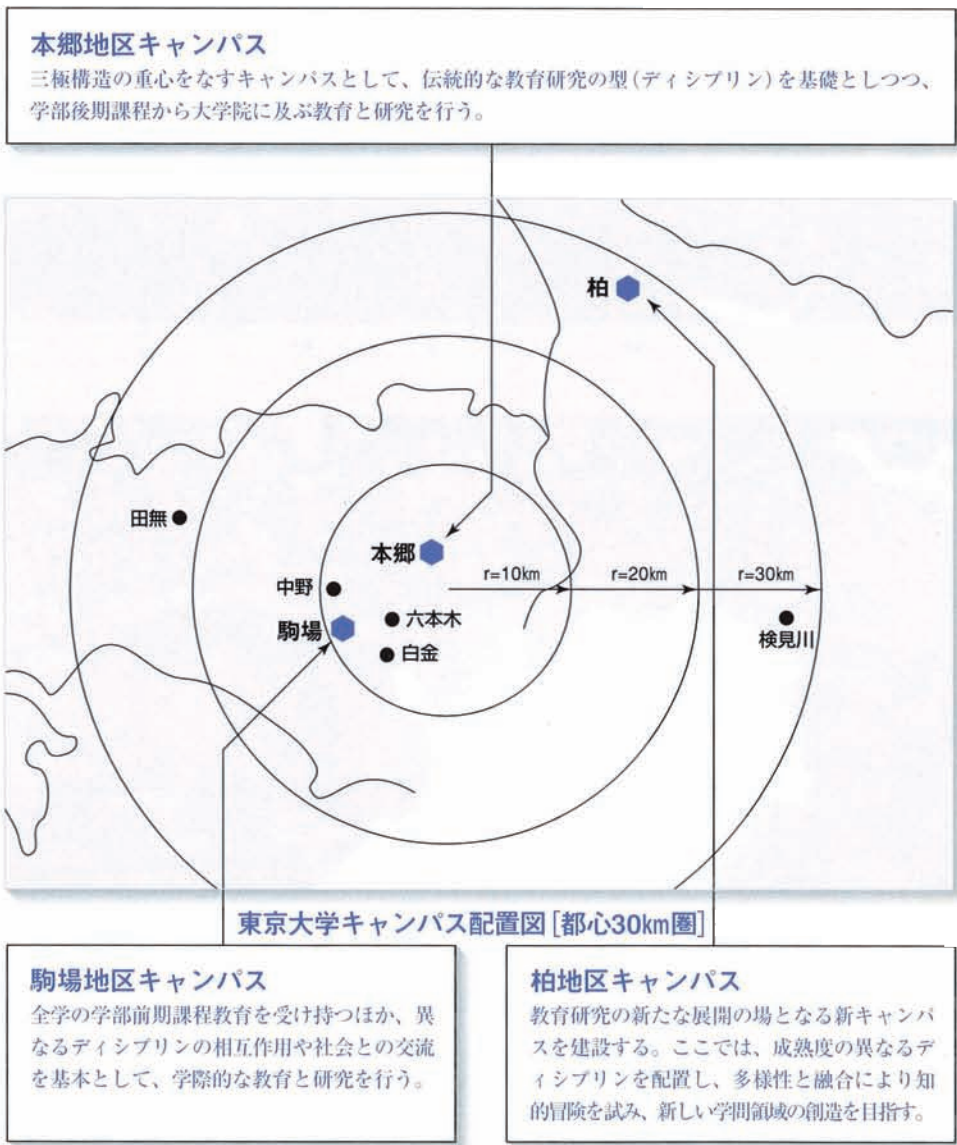


### 三極構造構想

東京大学は、平成4年6月に三極構造構想を内容とする「東京大学キャンパス計画の概要」を策定した。この構想は、①老朽・狭隘化の顕著な教育・研究環境を改善するため本郷、駒場地区等の既存キャンパスの再開発を行うとともに、②学術の発展・高度化に対応する21世紀に向けたアカデミックプランを実現するため、新たに千葉県柏市に新キャンパスを取得し、本郷、駒場及び柏の3地区を軸とし、検見川地区等も加えた関連キャンパスの総合的な整備充実を図ろうとするものである。

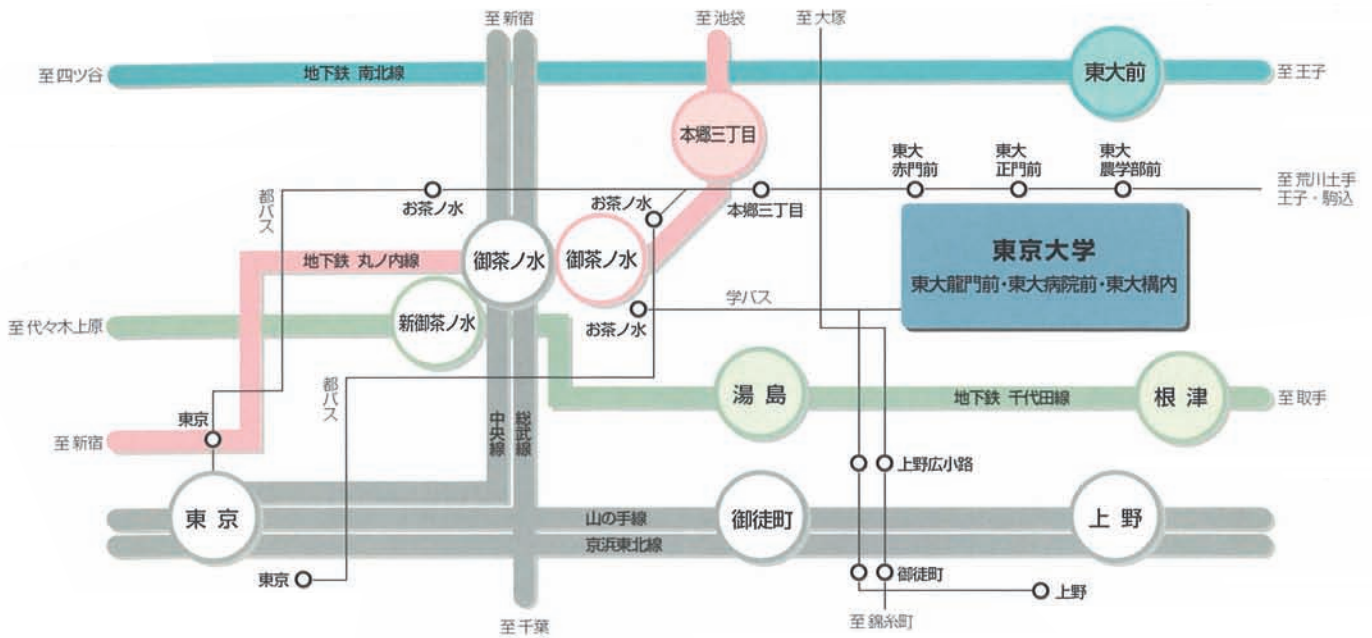
この三極構造構想は、東京大学の教育研究の将来構想をキャンパス面に投影したものであると同時に、政府機関の一極集中の是正という社会的要請にも配慮しつつ、各キャンパスで展開される活動の有機的連関を確保するため、日常的往来の可能な位置に主要キャンパスを配置しようとするものである。

国の平成7年度補正予算において、物性研究所等の用地取得が認められ、柏新キャンパスにおける施設整備に着手した。また、平成10年度補正予算において、柏地区に新研究科の用地取得が認められ、三極構造構想は、その具体化に向けて大きく前進した。



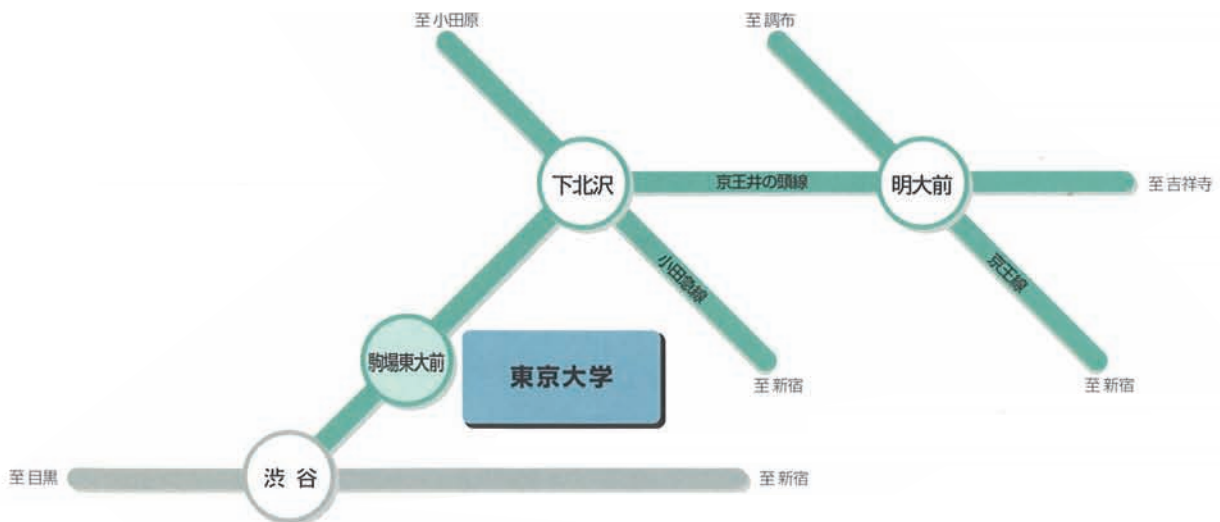


## 本郷キャンパスへの経路



最寄り駅	所要時間	最寄り駅	所要時間	最寄り駅	所要時間
本郷三丁目駅 (地下鉄丸の内線)	徒歩8分	湯島駅又は根津駅 (地下鉄千代田線)	徒歩8分	東大前駅 (地下鉄南北線)	徒歩1分
お茶の水駅 (JR中央線、総武線)	地下鉄利用 地下鉄利用 都バス利用 学バス利用	丸の内(池袋行)一本郷三丁目駅下車 千代田線(取手方面行)湯島駅又は根津駅下車 茶51駒込駅、王子駅又は東43荒川土手行—東大(赤門前、正門前、農学部前バス停)下車 学07東大構内行—東大(龍岡門、病院前、構内バス停)下車			
上野駅及び御徒町駅 (JR山の手線等)	都バス利用 学バス利用	都02大塚駅行—湯島四丁目下車(御徒町駅のみ) 学01東大構内行—(龍岡門、病院前、構内バス停)下車			

## 駒場キャンパスへの経路



渋谷駅(JR山の手線等)	私鉄利用	京王帝都井の頭線(吉祥寺方面行)—駒場東大前駅下車
下北沢駅(小田急線)及び明大前駅(京王帝都線)	私鉄利用	京王帝都井の頭線(渋谷行)—駒場東大前駅下車



発行 東京大学

編集 東京大学総務部学務課

〒113-8654 東京都文京区本郷7-3-1 03-3812-2111